移住·定住·交流人口促進、

新冠とサラブレッドは非常に大切な関係です。



ド) の産地として知られ、日高山脈の バックに、馬がのんびりと草を食む風 主峰・幌尻岳 (標高2、052m)を に位置する人口約5、600人の小さ 競馬場で走る競走馬(サラブレッ

> う8㎞の道端には牧場が連なり「サラ 場)を設計・開拓したのが始まりで、現 を開拓した先駆者の一人、エドウィ て来ます。新冠の馬づくりは、北海道 れ、かつてターフをわかせた名馬達も す。国道235号線から山間部に向か じめ、数多くの名馬を送り出していま として名を残すナリタブライアンをは がこの日高地方で生産されています。 年に官営の新冠牧場(後の新冠御料牧 ン・ダンが馬産改良のために、明治10 余生を送っています。 ブレッド銀座通り」の愛称で親しま 在では全国で活躍する競走馬の約8割 新冠町からは、史上5頭目の3冠馬

に乗り、年々販売額が伸びてきており となり、肉牛は黒毛和牛の生産が軌道 そ菜ではピーマンが全道一位の生産地 は、特にそ菜・肉牛生産が伸びており、 生産は多岐にわたっています。近年 業が盛んで、酪農、畜産、水稲と農業 軽種馬産業以外にも新冠町は一次産 八回減少対策川

レ・コードと音楽によるまちづく

でも温暖なことで知られ、 馬産業が盛んである要因に、気候の良 岸漁業が主体に行われています。軽種 どの資源を管理する栽培型漁業と、沿 て過ごしやすい気候が続きます。新冠 道南部、日高地方の海岸沿いは北海道 さがありますが、新冠が位置する北海 水揚げされ、コンブ、ホッキ、ウニな 小規模ながら魚種豊富な季節の鮮魚が また、太平洋に面した新冠町では、 年間を通じ

> ません。 雪量が少ない海洋性気候で、北海道に ありながら除雪の必要がほとんどあり 差が少なく、最深積雪量は19㎝と、積 町は年間平均気温9℃で、昼夜の気温

#### まちづくり レ・コードと音楽による

コードと音楽によるまちづくり」をコ 新冠町におけるまちづくりは、「レ ンセプトに取り組んでいます。

いからでした。 晴らしいことだ。」という熱い思 町が造られるだろう。それは21世 出来たら、きっと文化の香り高い ドを世界規模で集めて町づくりが 今、消え去ろうとしているレコー 楽文化が間違いなく消滅する つのアイデアでした。「レコード ル「一枚のレコード」から出た 紀に生きる子供たちのためにも素 しまい貴重な歴史的価値のある音 をこのままにしておくと散逸して 1990年の冬に町内音楽サーク このきっかけとなったのは、

るユニークなアイデアであると考 していた新冠町は、町を活性化す 当時、 新しい町のあり方を模索

判官館森林公園から一望できる太平洋と

新冠町の風景

OF REAL PROPERTY.

大切に保管しています。全国から寄せられた思い出のレコードを

り」がスタートしました。 え、「レ・コードと音楽によるまちづく

葉には「心が返る」という意味が含ま ります。ここから、「Re·cord」の言 は、ラテン語で「心」という意味があ 新たに」という意味があり、「cord」 リラックス」など「返る、戻る、再び、 [Remember リメンバー]、[Relax [Re] には [Refresh リフレッシュ]、 [Record] の語源を紐解くと、

れていることがわかります。

コード館」が建設されました。 と、聴体験文化交流施設「レ 心の再生に来ていただけるように 新冠町で大切に保管し、いつでも まっています。そんなレコードを 主の思い出や、人生のドラマが詰 レコードの一枚一枚には、持ち

訪れるリピーターが全国各地にい のふるさととして何度も新冠町を 自分の思い出のレコードをいつで 9万枚が保管されています。 ら寄贈されたアナログレコード も聞く事ができます。まさに、 その一枚一枚をデータ管理し、 レ・コード館には現在、全国か

ドの歴史を学んだり、貴重な蓄音機な システム」により、CDでは味わう事 や世界最高峰のスピーカーシステム しむ事ができます。 のできない、迫力のある繊細な音を楽 どの展示品を見学できるミュージアム 「オールストレートホーンスピーカー また、レ・コード館にはレコー

なまちづくりを紹介します。新冠町と 昭和音楽大学によるパートナーシップ では、新冠町ならではの音楽と密接

シップコンサートの一コマ新冠町と昭和音楽大学によるパートナー



町内音楽サークルとのコラボレーショ との技術交流から、町内小学校へ訪問 ンが実現します。 ます。昭和音大と新冠中学校吹奏楽部 コンサートは新冠町出身の同大学生が してレ・コード館でのコンサートでは し楽器の楽しさを伝える課外授業、そ たのがきっかけで16年前から続いてい レ・コード館で自主コンサートを行っ

また、レコードの良さを広く伝える

0146(45)7833

ちで関わりあっています。 まちづくりは、町民と色々なかた 夕べ」等、レコードと音楽による がら味わう「レコードとワインの ト」、その年に解禁されたボジョ 掛ける「出張レコードコンサー べく蓄音機とレコードを持って出 レーヌーボーをレコードを聴きな

す。レ・コード館は新冠町の文 から段ボールいっぱいに思い出が 19年目を迎えました。現在も全国 プンし、多くの来館者に支えられ まだまだ発展していきます。 化・交流・観光の中心施設として、 つまったレコードが送られてきま レ・コード館は平成9年にオー

E-mail 枚を求めて…」をスローガンとし、 新冠町では、アナログレコードを す。お問い合わせは、「新冠町教育 承するため、「レ・コード100万 プ」までご連絡下さい 委員会
社会教育課生涯学習グルー レコードや機材の収集を行っていま 遺産」と位置づけ、これを後世に継 「20世紀の音楽文化を記録した歴史 record01@cocoa.ocn.ne.jp

定住・移住プロジェクト新冠が推進する

## (1)新冠町の人口減少

が、平成19年には6千人を切るほど人 昭和35年当時で1万1千人程いた人口

年から人口減少対策として役場内に トップ窓口で受け付け、 住に関する相談を、すべてワンス を立ち上げました。新冠町への移 「定住・移住プロジェクトチーム」 これを深刻に考え、新冠町は平成18 個別に移

## (2) 宅地開発事業

した。 され、 判で、70区画が約5年で完売する 地で太平洋を一望するロケーショ のため未利用町有地を解放 185人が居住し、自治会も新設 結果となりました。現在は60世帯 ンと坪単価約2万円の低価格が評 して宅地分譲しました。広大な敷 「レ・コードの森ニュータウン」と 新冠町は、新たな住宅用地確保 新たな町内交流が生まれま

このニュータウンには町外から

口減少が進みました。 新冠町も少子高齢化の影響により、

住相談に乗りました。



多くの移住者によって新たな自治会が誕生 した「レ・コードの森ニュータウン」

が一体になったといえる事業でした。 宅地分譲事業が成功した要因は、行政 41世帯、123人が移住し、新冠町の 繋がったことが挙げられ、まさに官民 きたこと。また、広告宣伝から販売ま 費を抑え、販売価格を低価格に設定で が宅地整備をすることにより開発事業 が町有地を民間に払下げ、民間企業体 でを民間が行うことにより早期完売に 人口減少に歯止めをかけました。この

として好評販売中であります。し「レ・コードの森スウィートタウン」現在、隣接地に第2期分譲地を開発

①住宅取得奨励金

町内業者で住宅建築した方に

# (3) 定住・移住促進制度補助金

る経済効果も視野に入れています。る経済効果も視野に入れています。る経済効果も視野に入れています。る経済効果も視野に入れています。る経済効果も視野に入れています。



好評の「認定こども園ド・レ・ミ」子育て世代の夫婦も安心して移住できると

# (4)移住促進住宅「ナナカマド」

新冠町内の民間アパート・マンショ新冠町内の民間アパート・マンショカは常に満室状態であり、町外からのとは常に満室状態であり、町外からのとは常に満室状態であり、町外からのと間であり、町外がらのと間での手が

ましたが、戸建て住宅でありながら、し、入居者=移住者 (人口増加) とし

月額3万円の低家賃に設定したため7月額3万円の低家賃に設定したため7件が産まれ、現在26人の入居者となっています。若年層夫婦を入居対象なっています。若年層夫婦を入居対象とし、さらなる人口増加を狙った効果も表れました。この住宅は入居できるも表れました。この住宅は入居できるも表れました。この住宅はつとしてもらうことを最終目標としています。

太平洋に沈む夕日を見る事ができます。新冠温泉レ・コードの湯は、露天風呂から

#### おわりに

ただ、田舎でありながらも新千歳空ファンなどに限られています。 、日高地方に来る方は競馬、一つのでは、日高地方に来る方は競馬を持ちなどででありたがある。

と非常に便利な立地にあります。 しかも北海道でありながら雪の 心配がいらず、海の幸・山の幸が 豊富で第二の故郷として最高の環 り圏内、道都・札幌市にも車で2時間港までは1時間30分と首都圏へも日帰

港へ車で1時間20分、そこから羽田空

新冠には沢山あります。ど、訪れた方を満足させる魅力が泉施設や登山道、釣りスポットな泉を設め登山道、釣りスポットな

同、お待ちしております。
是非、北海道にお越しの際は新

(平成26年9月29日付第2894号)新冠町長 小竹 國昭

移住·定住·交流人口促進、 地域コミュニティ・産官学金労言等との協働

住みよさが魅

ですらぎと感動の定

点ろくの

六戸町南部を流れる「奥入瀬川」

#### 青森県 ています。青森県内では数少ない転入 は、三市のベッドタウンとして発展し きる恵まれた立地環境のもと、近年 ぶ三角形の中心に位置する人口約 八戸市・三沢市・十和田市の三市を結 も三市まで車で10分から30分で移動で 1万1千人の町です。町内どこからで 六戸町は、 はじめに

特産地鶏を使った「シャモロック鍋」

青森県上北郡の東南部、

数も微増傾向にあります。 者が増加している町で、人口、総世帯

的には、青森県内では比較的温暖で積 源を発する奥入瀬川、姉沼川など、大 部分を平野と台地が占め、十和田湖に 地と豊かな水に恵まれています。気候 目立った高地や山岳はなく、町の大



六戸町特産野菜



**雪も少ない一方、ヤマセの常襲地帯で** 

町では、こうした自然環境に対応し 町では、こうした自然環境に対応し 町では、こうした自然環境に対応し 町では、こうした自然環境に対応し 町では、こうした自然環境に対応し

町の特性・資源を活かしながら、住みそうした優れた自然や立地環境など

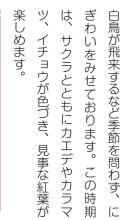
す。 よい定住拠点づくりを目指していま

#### 「舘野公園」 六戸町のシンボル

徴あるイベントを紹介します。特産品のほか六戸町の自然環境と特

ブナ釣りやキャンプも楽しめ、冬にはヨシノが咲き誇る春はもちろん、ヘラし、大正時代に自然公園化した歴史あし、大正時代に自然公園化した歴史あ

ナ釣りやキャンプも楽しめ、冬には



## メイプルタウンろくのへ

節ごとに町を彩っています。場の楓の木が、新緑から紅葉まで、季国道四十五号線の街路樹や、役場前広また六戸町の「町の木」は楓です。



六戸町役場前の楓

由来するというものです。

六戸町のシンボル 「舘野公園」



六戸町イメージキャラクタ· 「メイプルくん」

のあちこちで見られます。のあちこちで見られます。と躍動感を表現した愛くるしい姿が町ん」。楓をモチーフとし、未来への発展

## 戸の兄弟のまち.

青森県南から岩手県北にかけて分布 青森県南から岩手県北にかけて分布 する 「戸」のつく地名があります。 足のは、弘仁年間(八一〇年~八二四年)に、征夷大将軍・文室綿麻呂(ふんやに、征夷大将軍・文室綿麻呂(ふんやに、征夷大将軍・文室綿麻呂(ふんやに、征夷大将軍・文室綿麻呂(ふんやのわたまろ)が蝦夷平定後、この地にのわたまろ)が蝦夷平定後、この地にのわたまろ)が蝦夷平定後、この地にのわたまろ)が蝦夷平定後、この地にのおくに、南部氏始祖・南部光行が源倉時代に、南部氏始祖・南部光行が源倉時代に、南部氏始祖・南部光行が源倉時代に、南部氏始祖・南部光行が源倉時代に、南部氏始祖・南部光行が源る「戸」でといる。

メイプルタウンフェスタの様子

六戸町で毎年11月に行わ



大型木材加工場見南の拠点工業

います。

わう町の名物行事となってたいる「メイプルタウンカう町の名物行事といて一戸から九戸までの各市町村の特産品がまでの各市町村の特産品がまでの名市町村の特産品がまでの名物行事となって

新たに大型木材加工場の立環境・交通アクセスを活かですが、恵まれた立地でする、平成26年4月、町北ます。平成26年4月、町北部にある金矢工業団地に、

青森県産の原木を使って単板積層材 (LVL)という建築材料を作る工場 す。従業員は操業開始時に60人を地元 す。従業員は操業開始時に60人を地元 がの付加価値が高まることで県林業の 活性化に寄与することも期待されています。

が一堂に集まり、さまざまな話し合い七戸町、八戸市、岩手県九戸村の首長

、青森県三戸町、五戸町、平成5年に岩手県一戸町、

地が決定しました。

、同一戸

され、翌年の第二回では、「戸の兄弟のを持つ「戸のサミット」が初めて開催

発な交流を深めることを誓いました。まち」を宣言し、いろいろな分野で活

# 地「進むメガソーラー」遊休地に新エネルギー基

光パネルが並ぶ光景が見られます。が盛んで、現在すでにあちこちで太陽企業・個人含め太陽光発電施設の導入



六戸町金矢工業団地に建設された 大型木材加工場

条件からも「住みやすい町」と言える

高元年取分ソーラー 第1発電所竣工

「六戸町メガソーラー第1発電所」平成25年12月に竣工した

## 関われる町まちづくりに主体的に

比較的積雪が少ないなど、地勢・気候がられてきた経緯があり、住民は買い物をんできた経緯があり、住民は買い物をもでも、勤め先という意味でも選択肢が多く自由度が高い恵まれた環境にあります。また、高い山も深い谷もないため自然災害がほとんどなく、県内ではめ自然災害がほとんどなく、県内ではめ自然災害がほとんどなく、県内ではめ自然災害がほとんどなく、地勢・気候

と思います。 これまで定住支援対策として「定住

事業を実施した結果、微増ではありま 支援事業補助金」、子育て支援対策と 促進新築住宅建設補助金」「若者定住 しては「中学生までの医療費助成」の各

自ら自主防災会を結成するほか、新規 新住民の皆さんが主導的にまちづくり 業もあげられますが、転入されてきた に関わっており、地域住民をまきこんで 増加の理由としては、そういった事

ਰ੍ਹ 増加の要因だと思いま ど、自ら企画立案した う意識を持てることも ものが実現できるとい

に夏祭りを開催するな

T

活かす 町へ住民のまち づくり意識を より住みやすい

菜を中心に厳しい気 もありますので先人 くりが広がってきま き継ぎながら野菜づ 術を確立し、それを引 候に対応した栽培技 の農家の皆さんが、 ヤマセの常襲地帯で しております。一方 丘陵地帯で、畑作に適 六戸町は、 地形的に 根

> 張っている人は、専業農家で高い所得 戸数は減少していても、この環境に対 は後継者もおり、「行者菜」など新たな を得ています。また、そうした農家で 応したノウハウをしっかりつかんで頑 現在は、需要も安定し、栽培農家の

ております。 らなる振興に努めてまいりたいと思っ 組みを始める農家、新規就農者には 積極的に支援しており、基幹産業のさ そうした意欲ある農家や新たな取り

つくっていこうという人たちが増えて 自ら話し合い、自分たちで町の特性を 高まっており、「住みやすさ」について ちの地域づくりに対する関心が非常に また農業に限らず近年は、若い人た

#### さいごに

の町は、合併ではなく単独で進化して いくという道を選択しました。幸いに 体をとりまく環境は、年々厳しさを増 状況の硬直化など、われわれ地方自治 していますが、そのような中、私たち 全国的にも少子高齢化の進行や財政

ਰ੍ਹ

人口増加が進む「小松ケ丘地区」

すが町の人口は増加傾向にあります。

した。

作物に挑む農家もおります。

きました。

六戸町は、 多くの地域資源と「ひと」

を実現していきたいと考えておりま んでよかった」と実感できるよう施策

(平成28年3月14日付第2953号) 八戸町長 吉田 豊

#### 点] として、すべての世代の方に 「住 さが魅力・やすらぎと感動の定住拠 の多くの皆さんにとりまして「住みよ に恵まれ、それらを特色や個性として まちづくりに活かしてきました。 人口の推移 これからのまちづくりでは、六戸町 11,000 10,900 10,800 10,700 10,600 10,500 10,400 10,300 2015年 2011年 2012年 2013年 2014年

移住・定住・交流人口促進、

春夏秋冬、

の向上

定住化のカギとなる。

展望台付近から見える火口湖の「御釜(おかま)」

#### 宮城県 お う 4 きことを大切にしながら、未来への扉 に深く感謝し、次の世代に語り継ぐべ さとのためにご尽力いただいた先輩方 暦を迎えました。これまでの間、ふる 旧宮村と旧円田村が合併し町制に移行 西部に位置し、昭和30(1955)年、 して、平成27年4月1日に満60歳の還 蔵王町 (ざおうまち) は宮城県の南 蔵王町の紹介 蔵王町

を開いていきたいと考えています。

米」や「蔵王なし」など認定基準を設 に農地が点在しているため、かつてよ 20mから1、800mを超す丘陵地帯 けて推進してきました。 ランド化の確立を目指し、「環境保全 付加価値を高めるため農産物の蔵王ブ る県内随一の果樹産地となっており、 率」の高さで、県全体の約20%を占め 特に本町の農業の特徴は、「果樹面積 畜産の複合経営が行われてきました。 り稲作単作経営より立地条件を生かし た畑作や果樹(モモやナシ、リンゴ)、 四季の恵みが豊かな蔵王では、標高

客が県内、県外はもとより海外からも 図りながら、農業と観光の効果的連携 訪れており、飲食店や宿泊施設での地 観光地として年間約180万人の観光 を目指しています。 元農産物の消費拡大や地産地消推進を 当町は宮城県でも仙台、松島に次ぐ

かま)」は、蔵王五色岳にある火口湖で、 蔵王の象徴となっている「御釜(お

の3峰に抱かれ、円型のお釜状のため ボルです。蔵王刈田岳・熊野岳・五色岳 豊かな表情を見せてくれる蔵王のシン リーンや瑠璃色に湖面の色が変わり、 気候などの条件によってエメラルドグ 「御釜」という名前がついています。

もあり大変好評を博しています。 象の芸術品「樹氷」を観賞するツアー ター号」で、世界的にも希少な自然現 できません。雪上車「ワイルドモンス ほか、限られた地域でしか見ることが でながら高原のドライブが楽しめ、秋 ントに、そして冬の「樹氷」は蔵王の には全国的にも有名な紅葉狩りのポイ 春は雪の回廊、夏には高山植物を愛



#### 初出荷から 100 年の歴史がある 「蔵王の梨」

#### 取り組みの動機 「定住化促進に向けて」

温泉などの名湯めぐりも楽しめます。 た、少し足を伸ばせば青根温泉や峩々 地から車で約5分のところにある遠刈

また、蔵王は温泉の宝庫で別荘分譲

気軽に温泉を楽しむことができます。ま 田温泉街には公衆浴場もあり、誰でも

## ◆定住化維持するために

平成27年6月末現在で4、049人で、 847人、約6%の減少となっていま 問題です。 政基盤に大きな影響を及ぼすととも 招くばかりでなく、地域経済や町の財 高齢化率も約32%となっております。 す。また、町内の高齢者(65歳以上)は 成23年の13、071人と、10年間で に、地域の存立基盤にも関わる深刻な 人口の減少は、町民生活の活力低下を

地元や周辺地域に就職して蔵王町に

雪と氷が織りなす造形美「樹氷」 全国的に課題となって 歯止めをかけるのかが 会の潮流とも言うべき す。このような日本社 すると言われていま 減少(現在の約3割減) 口が約4、000万人 後50年間で日本の総人 推計人口において、 2060年までの将来 八口減少にどのように

も人口は、平成13年の る中、蔵王町において 少子高齢化が進行す

13、918人から、平

います。 玉 が 公 表  $\cup$ た

制し、定住化を促進することが急務と 子どもを産み育てたい、蔵王町に帰っ ることにより、人口の流出や減少を抑 い等のニーズに対応した事業を展開す 住みたい、豊かな自然のある蔵王町で て生活したい、田舎暮らしを楽しみた



## ◆定住化が進む別荘

なっています。

動車道が宮城県まで全通すると、首都 ライン」が開通し、昭和5年に東北自 と山形県を結ぶ山岳道路「蔵王エコー 地となっています。昭和37年に宮城県 蔵王町は東北地方で最大規模の別荘 蔵王町のゆるキャラ「ざおうさま」

圏からも観光客が訪れるようになりま した。

備された分譲別荘は人気を博して、そ 開始されました。高度経済成長の中、 別荘地の開発が1970年代後半から の中で最大規模の別荘区画数を有して の管理組合が運営しており、東北地方 の都度、整備拡張され、現在では8つ 好景気と観光ブームに乗って、区画整 生かそうと、主に遠刈田地区で温泉付 こうした自然観光と温泉地の魅力を

> みであります。 区画が分譲され、約半数程度が建築済 います。現在の総区画数は3、321

出されるケースもありました。 情で普段生活していない別荘を保有す 退し不景気が長期化すると、経済的事 のバブル経済崩壊によって、景気が後 ることが困難になり、不動産を売りに 好調だった景気も1990年代前半

「静かに暮らしたい」「趣味のため」「森 避暑地などの利用が減り、最近では

林浴の中で心身の健康回

うように、目的があって購 件にも注目が集まっていま もいますが、良質な中古物 り、新築で別荘を建てる方 入する人が増えています。 復・増進を図りたい」とい 住目的で購入する方もお 舎暮らしをしてみたいと定 る50歳代の方や若い方は田 近い将来に定住を考えてい

独自の定住化を促進するこ 自治体が増える中、蔵王町 かけて定住化促進をうたう とが急務となっています。 少子高齢化で生き残りを

取り組みの内容 「定住化促進に向けて」

# >公共交通機関の利便性の維持・向上

せることは、定住化推進に向けて重要 として公共交通機関の利便性を向上さ な要素のひとつです。 学生や高齢者が住みやすい居住環境

や学生などの生活には欠かせません。 のほとんどが赤字です。一方、地域の かることが懸念されています。 に人口が減り、地域の衰退に拍車がか 路線が減れば利便性が悪くなってさら 路線バスはマイカーを使わない高齢者 かれており、路線バスを運営する会社 方を中心にかなり苦しい運営状況に置 化の進行により現在の路線バスは、 自家用車の普及や少子高齢化、過疎 地

て、維持に努めています。 な公共交通機関です。一度廃止してし 隣市町と共同で運行費の一部を補助し 赤字路線として発走本数自体は減りま まうと復活させることは大変厳しく、 い蔵王町においても、路線バスは貴重 したが、バス路線を維持するため、 鉄道などが町の一部しか通っていな 近

町の宣伝も兼ねた「高速バス」

刈田温泉や観光地へのアクセス手段と 波及効果が現れました。 なり、利便性が格段に良くなりまし 往復となっています。これにより、 県庁と蔵王町・遠刈田温泉とを結ぶ高 して利用され、運行によりさまざまな 容易に買い物などで利用できるように 台圏への通学や通勤、別荘などからも 速バスの運行が始まり、現在は1日10 仙台や関東圏からの観光客にも遠

## ・別荘で定住化促進

公共交通機関の利便性の向上によっ 国道、県道などの道路整備のほか、

また、平成17年12月にJR仙台駅

住が改めて注目を浴びています。 ごしたい」という思惑で、別荘での定 を「自然に囲まれた環境でゆっくり過 て、団塊の世代などがセカンドライフ

定住促進の取組に努めています。 町と情報共有しながら蔵王町に対する 荘宿泊体験、空き別荘の販売促進など 規模災害時の被災者の受入れ事業や別 会」を平成22年に立ち上げました。大 活性化を目的に「みやぎ蔵王別荘協議 化を目指して、町内の別荘地を管理す る開発業者や管理組合が共同して町の 新たな顧客の確保と情報発信の一本

## ◆地域に根ざす様々な交流

緩和し、地域の活力を取り戻そうとす 拡大させることで、人口減少の影響を 観光客や別荘所有者などの交流人口を る動きが広がっています。 定住人口が減少傾向にある地方で、

流の機会を設けてきました。 での体験学習や農業体験など様々な交 れる中、蔵王町においても、農業施設 交流型の観光と新たなる形態が形成さ でしたが、最近は個人型、体験学習型 観光の潮流が従来は集団型、通過型

ツを通して交流人口の促進に努めてき 新たな観光客の開拓として、スポー

大きく残っていま

した。 び込み、蔵王の新たな魅力を発信しま り県外からも多くのサイクリストを呼 エコーラインを舞台とした自転車競技 ました。5月に雪の壁を激走する蔵干 成22年に開催しました。町外はもとよ 「日本の蔵王ヒルクライム・エコ」を平

大会を開催し、広く蔵王町の活力を全 楽チームを招いて、毎年ゲートボール られている、三遊亭円楽さん率いる円 芸能界のゲートボール愛好者として知 王町で開催されたことをきっかけに、 国に発信する事業も開催しています。 んぴっく)ゲートボール交流大会が蔵 平成24年に全国健康福祉祭(ねんり



蔵王に春の訪れを告げる「ヒルクラ

ビや報道などによる 在もなおその影響が 風評被害は大きく、 されましたが、テレ て、約2カ月ぶりに れなくなったとし キャンセルなど、現 ホテルなどの宿泊 光客の減少や旅館 蔵王町においても観 火口周辺警報が解除 に噴火の兆候が見ら

#### 最後に

な水蒸気噴火の可能性があるとして、 形県境の蔵王山 (蔵王連峰) で小規模 受けて、現在活動している活火山の警 の死者・行方不明者が出ました。これを 戒態勢の強化が図られる中、宮城・山 御嶽山が平成26年9月に噴火し多く

た。 から発表されまし 周辺危険) が気象庁 火山周辺警報(火山

平成27年4月13日に

その後、6月16日



す。

減災に関した対策をより万全に講じて の尊い生命と財産を守るため、防災 ちろんのこと、災害から町民や観光客 進に向けて積極的に取り組むことはも 参りたいと意を新たにしております。 観光で交流人口を増やし、定住化促 村上 英人

(平成28年1月11日付第2945号) 蔵王町長

移住·定住·交流人口促進、 地域コミュ

于職員による提案で住み続け

#### 川沿いサイクリングロ・



ら約45㎞の近さから、「都会に一番近 い自然豊かなまち」として知られてい 内に鉄道は通っていませんが、都心か 差はほとんどない平坦なまちです。町 41・63㎡で、標高は平均14・5m、高低 置し、四方を川に囲まれた立地から |川島| の名がついたまちです。 面積は 埼玉県のほぼ中央部に位

業をしています。新たな雇用創出が大 をしつつあります。 いに期待され、活力あるまちへと変貌 できた川島インター産業団地には流 変わり始めています。インター周辺に 島インターチェンジが開通し、大きく 都圏中央連絡自動車道(圏央道)の川 川島町の姿は、平成20年3月末に首 商業、食品など11社が進出し、操

える「まち」を目指し、住民と協働に 外の方から行ってみたいと言われる は、この立地条件を活かして、自然環 ア」となり、流通業界の川島町に対す 境の保全とその魅力の創出に努め、町 る期待も高まっています。川島町で 全線開通し「関東一円1時間半エリ よるまちづくりを進めています。 し、誰もが安心して住み続けたいと思 「まち」に、また、産業と自然が調和 また、平成27年10月に県内圏央道が

町においても深刻な問題です。町の人 少子高齢化による人口減少は、 、川島 圏央道川島インター周辺

は、 現在は20、957人(平成28年4月 23、700人)に減少し続けており 1日) となっています。まちづくりで は、 若者の定住化対策を打ち出してい 人口減少問題を重要なテーマとし 第5次川島町総合振興計画におい 平成12年頃をピーク(約

> ります。 係る固定資産税の免除制度を行ってお 平成25年4月からは、若者の定住に

ます。

## ぞっ婚!! かわじまコン!川島町婚活事業「田舎に

「かわじまコン」は、

です。結婚したいと考え 住促進(転出の食い止 テーマと位置づけた定 迎えた中で、町の重要な 実施することとなりま が中心となり、手作りで 信)するため、若手職員 島町を広くPR (魅力発 を応援するとともに、川 会いの場を提供し、婚活 ているかたに素敵な出 人口減少、超高齢社会を 転入促進)策の一つ

で20代から40代が中心 回目を行い、毎年1~2 加者は、男女各15人程度 回開催をしています。参 平成24年9月に第1 町内在住・在勤のか

> 第2回が3組、第3回が2 の反響も多く、毎回のように り、カップル成功率の高さが 組、第4回が3組となってお ルの成立は、第1回が4組 抽選となっています。カップ になった2人はその後、 たを優先としていますが、そ 自慢です。第2回でカップル

男女への出会いの場を提供 通じて、自然豊かな川島町の ルメや農産物特産品などを するだけではなく、ご当地グ 回試行錯誤しながら変更を しています。川島町としても かわじまコンの内容は、毎

り体験と、もう一つの町の特産品であ 地グルメ王決定戦第7回5位入賞)作 グルメ「かわじま呉汁」(埼玉B級ご当 作り体験を男女ペアで行い、地元農家 行いました。第2回では、冬のご当地 の協力で特産品のイチジク狩りなどを 級ご当地グルメ王決定戦第6回優勝 第1回目では、「すったて」(埼玉B をされました。

カップルになった2人が町内に住んで 魅力を参加者にPRし、将来的には

作りの他に、隣接するまちの動物園で 間を過ごしました。 を食べながらゆっくりとした交流の時 りし、町内のおしゃれなカフェで軽食 回では、恋愛成就で有名な神社にお参 るイチゴ狩り、第3回では、 ました。平成26年1月に開催した第4 夜間に散策ができるナイトZooに行き すったて

いただきたいと考えています。

サポートをします。コミュニケーショ ンが多くとれるような体験型をメイン 当日は、町職員が同行し、参加者の 川島町婚活事業「かわじまコン」の様子

に、なるべく均等にお話しする機会がに、なるべく均等にお話しする機会がに、なるべく均等にお緊張した雰囲気のある参加者の顔も、ペアでの体験などを通じて時間とともに笑顔が増え、自ら積極的に話しかける姿が見えてきます。

れるようにしています。部が主体となり、幅広い事業展開を図部が主体となり、幅広い事業展開を図

## 呉汁」「すったて」と「かわじま

を食べます。 マカヤリ は、代々川島町の風物詩「すったて」は、代々川島町の風物詩「すったて」は、代々川島町の屋家に受け継がれてきた郷土料理でに採ってきたばかりの大葉などの野菜に採ってきたばかりの大葉などの野菜がたい水やだし、胡瓜やみょうがを入れ、良く混ぜて、つけ汁としてうどんとな食べます。

夏の風物詩「すったて」

文化」も育まれてきた地域です。

立て小麦の栽培も広く行われ、江戸時代に
から稲作が盛んに行われ、江戸時代に
は川越藩の台所を賄うお蔵米の生産地
として発展してきました。その裏作と
として発展してきました。その裏作と

けです。

してきた先人たちの食の知恵だったわて」は、まさに農村「かわじま」に暮らも美味しく食べられるこの「すった

すりつぶした「呉」を汁仕立てにしたまた、秋から冬にかけては、大豆を



冬の「かわじま呉汁」

「呉汁」をベースに、たっぷりの野菜の「呉汁」と併せて、埼玉B級ご当地グル呉汁」と併せて、埼玉B級ご当地グルメ王決定戦でも優勝、入賞するなど、メモ決定戦でも優勝、入賞するなど、

若者の定住促進に関する政策研究会

## 若手職員による提案

取り組んでいます。

職員中心のプロジェクトを立ち上げて ることと、人材育成を目的とし、若手 は、その柔軟な発想を施策に反映させ 若手職員による取り組みについて

業提案があり、できることから順次実 施しました。3グループで合計10の事 め、その内容に基づき成果発表会を実 プワークを通じて政策提案書をまと 3グループに分かれ、自主的なグルー 平成25年度、39歳以下の職員18名が

施していくこととなりま

した。提案された事業の

子育ての忙しい親に、 を開催します。 を目的に、託児付の講座 転換を図ってもらうこと ごろの疲れを癒し、気分 レッシュ講座事業です。 された4つを紹介します。 うち事業化に向けて採用 1つ目は、親のリフ 

行い、観光客を呼び込み るため、官民一体でイベ 光名所として広くPRす ラの小径)を川島町の観 長いバラのトンネル (バ 森公園内にある、日本一 ラPR事業です。平成の ントの企画や商品開発を 2つ目は、日本一のバ

> ります。 町内の家屋は、敷地面積が大きいため を提供することにより、転入促進を図 市街化区域を含めた空き家情報の登録 の豊かさが実感できる環境を活かし、 す。週末には土いじりを楽しみ、自然 家庭菜園ができるものが多くありま 3つ目は、空き家バンク事業です。

やマナーの地域への普及という趣旨に です。犬のフン放置や放し飼いなどに クト」があります。 として、「サイクリング事業プロジェ そして交通安全、防犯にも役立てます。 や反射材を支給し、犬の散歩等を実施 ナーアップ隊」として、マナーバッグ 賛同していただくかたを「わんわんマ きれいにしようという考えのもと、犬 対して、自分たちのまちは自分たちで していただくことで、マナーの向上、 に対する正しい知識や飼い方、モラル この他、若手職員を中心とした提案 4つ目は、わんわんマナーアップ隊

ます。「ぐるっと埼玉サイクリング ルート100」にも選出されており、 のサイクリングロードが堤防上にあり あり、河川に囲まれた当町にも約15 本一長い川沿いサイクリングロードが 埼玉県は、自転車保有率日本一で日

> て、サイクリストを活用した交流・転 この地の利を活かした事業展開とし し、活用案を作成しました。 入を促進した事業の推進について研究

グ) をする女性、ポタガール活用など ど、サイクリストを立ち寄らせるユ ニークな方策が提案されました。 とが挙げられます。オープンカフェに ストの視点からアプローチを行ったこ も提案されています。 よる集客、オリジナルスイーツの開 提案の特徴として、女性のサイクリ ポタリング (散策的なサイクリン 女性の情報発信力の高さにも注目 公園のパワースポット化計画な

た

めに努力していきたいと考えています。 が住み続けたいと思えるまちとするた の実現に向け、若者からも選ばれ、誰も させることで、地域の活性化を図り、 な発想を活かし、積極的に町政に反映 「住む人に快適を 笑顔で人がつながるまち」の将来像 今後も引き続き若手職員による斬新 訪れる人に活力を

## 今後の取り組み

若手職員による政策研究会の成果報告会

(平成26年4月7日付第2875号)

川島町
政策推進課

移住·定住·交流人□促進、 地域コミュ ニティ・産官学金労言等との協働

は促進と少子化対

「ダム湖百選」に選定された奥多摩湖

#### 東京都 中心部にかけてJR青梅線が走り、新 とおり、巨樹が日本一多く、多摩川のひとつである「巨樹と清流のまち」の 94%が森林であり、山がちな地形を特 約10分の1を占めるが、そのうちの 宿の摩天楼から約2時間でたどり着け 清流が東西に貫く、自然豊かな町だ。 徴としている。町のPRスローガンの は、東京都の面積(島嶼部を除く)の 多摩川に沿うように、町の東端から 奥多摩町の概要 奥多摩町

奥多摩町の観光パンフレット。ふらっと町 に訪れた観光客を定住につなげるため、観 光紹介の後には定住・子育て支援について 書かれている。

東京都の最西端に位置する奥多摩町

となっている。 るアクセスのよさは、奥多摩町の特徴

る自然減となっている。 は町への転入と転出はほぼ同数であ 減が人口減少の要因であったが、近年 年3月1日現在、総人口は5、496 の人口は一貫して減少を続け、平成27 設で人口が流入した時期をピークに町 も呼ばれる小河内ダムがある。ダム建 人。以前は産業構造の変化による社会 町の南西部には、東京都の水がめと 人口減少の原因は少子高齢化によ

10年間2500人前後で推移し、高齢 化率は46・9%となっている (平成27 0く、他方65歳以上の老齢人口はここ 年少人口と生産年齢人口の減少は著

が半減する自治体)に奥多摩町も数え 体(2040年に20~39歳の女性人口 ショナルに発表された消滅可能性自治 年3月1日現在)。平成26年、センセー

である。 のが、人口減少に歯止めをかけること 最大の課題として位置づけられている ら第5期に改まる。その計画において を決める長期総合計画も平成27年度か 記念すべき年。今後10年間の政策方針 とって、平成27年は町制施行60周年の そのような現状にある奥多摩町に

と「少子化対策」について取り上げて そのための対策として、 重点的に行っていく「定住化対策 今後5年

暮らす40歳以下の夫婦、

## 奥多摩町の定住化対策

終的には面接で入居者を決定する。

## 「いなか暮らし支援住宅」

26年度から行っている「いなか暮らし 支援住宅」は、空き家を利用した定住 という若者世帯をターゲットに、平成 自然が豊かな環境で子育てをしたい 人口増に向けた施策である。

ある。ただし、 定資産税相当額等を毎年納める必要が 償で譲与される。家賃は不要だが、固 年以上住めば、住宅などは入居者に無 寄附された空き家を町が整備し、15 定住祝い金として相当額が交付さ 15年以上定住した場合

人居対象者は、町外や町内の借家に

よう、「空き家バンク」(空き家の賃貸

希望者には、この機を逃すことがない



青梅市境の梅沢地区にある1軒目のいなか暮ら

売買情報を紹介する町のシステム)

し支援住宅。木造2階建ての6DKで、ガレ-

居者が決まった。リフォームの費用は 地区にある「いなか暮らし住宅」は、 ちらも申込19件の中から入居者が決 ほどの海沢地区に2軒目を整備し、こ 感じるものの、きれいに整備されてい 入居者の負担となるが、内装を見た限 申込24件と多数の応募がある中で、入 た。さらに、奥多摩町の駅から1・5㎞ また、選考から漏れてしまった入居 平成27年初めに入居者を募った梅沢 築30年の住宅なので若干の古さを

2軒目のいなか暮らし支援住宅。視察時はゴミが多く、 家屋も傷みが激しく、かなり荒れていたが、町の手入 れで見違えるようにきれいになった。

なっている。入居希望者は仮申込を行 家族構成などの基準に則り選考し、 本申込を行う。申し込み多数の場合 以下の子どもがいる50歳以下の世帯と い、現地説明会に参加後、気に入れば もしくは18歳 最 と畑もついている。 12年間、40歳以下が10年間、50歳以下 の登録を勧め、定住を促している。 すぐに埋まってしまう。 り、部屋に空きが出て募集をかけると が7年間と制度を拡充。 たが、平成27年度からは、30歳以下が ②「町営若者住宅」 宅という位置づけ。 うちはここに住み、資金を貯めてもら 安価で家を借りることができる。若い トの家庭が最長5年間入居可能であっ 定住してもらうための橋渡しになる住 い、ゆくゆくは奥多摩町に家を建て、 平成26年度までは、世帯主が45歳以 町には若者向けの町営住宅があり

整備を計画している。 戸、さらに平成28年度には3棟4戸の 丹波地内に、平成27年度には3棟8 そこで、町では新たな若者住宅を小

## 子育て支援事業

奥多摩町の少子化対策

大変好評であ

事業を独自に行っている。町に2園あ 行っている。 で全額を助成している。また、子ども する助成や水道料金の一部助成などを 定義し、放課後児童クラブの利用に対 が3人以上いる家庭を「多子家庭」と 料、子どもへの医療費助成も高校生ま る保育園の保育料は第1子目から無 るよう、15の子ども・子育て支援推進 町では、安心・安全に子育てが行え

が難しくなるため、通学時に利用した ある』が止まってしまうと通学や帰宅 額助成している。 から、町では高校への通学定期代を全 となって町を出て行く家庭もあること 高校生になると通学距離・時間が原因 め、町外に通うことになる。子どもが また、奥多摩町には高校がないた 加えて、 基幹交通で



海沢地区の若者住宅。2LDKが全9戸あり、 現在すべてが埋まっている。駐車場や住民が 交流するための広場も完備されている。

ガソリン代の一部も助成している。 タクシー代や自家用車で送迎した際の

今後の展開と課題

## ② 奥多摩町子ども家庭支援センター 「きこりん」

③ 教育施設 どを行っている。 子で参加できる各種教室・イベントな ら子育てをする会員組織)やその他親 児の援助を受けたい人と行いたい人が ミリー・サポート・センター事業(育 子どもや家庭に関する相談事業やファ 子育てを応援するための施設であり、 会員となり、地域の中で助けあいなが 「きこりん」は、0歳から18歳未満の 平成26年度まで、町内には町立の義 奥多摩町子ども家庭支援センター

校2校があった。いずれも人口が集ま る氷川地区と古里地区にそれぞれ1校 務教育学校として、小学校2校、中学



まった。

より良い学習環境を提供するため、

「きこりん」外観。2階建ての1階は相談室の他、交流スペースとなる喫茶談話室、2階は遊戯室や緑化した屋上となっている。

やかな指導を行うための人材確保な

ど、各校独自の取組を行っている。そ

ているため、放課後の時間帯は小学生 の利用も多い。バスや電車の待合や、中 などとして、多目的に利用されている。 中高生の自習室

町から出している。それを用い、①英 成27年度より中学校が1校に統合し ずつあるが、生徒数の減少に伴い、平 末を導入する、③クラスを分割して細 小中学校の裁量で自由に使える資金を 校として、奥多摩中学校の開校が決 たことによる学習活動への影響を鑑 た。統合については賛否両論あった 語教育に力を入れる、②タブレット端 氷川中学校の校舎を活用した統合新設 み、古里・氷川中学校の両校を閉校し、 児童・生徒数の減少が続く中でも、 結果的には、生徒数が少なくなっ 各 だった。 うと、「子育てや定住化の支援にかか 様々な施策を行っている。」とのこと 者にも還元されるという考えのもと、 支える土台をつくり、巡り巡って高齢 の理解を得るのが大変ではないかと問 況の中、これら施策展開について住民 を高齢者が占めている。そのような状 向けて若者を支援することが、地域を 域条件にあった少子化対策や定住化に ばはるかに少額。町の方針として、地 る費用は高齢者にかかる費用に比べれ 実を進める一方で、現状は人口の多く 町が子どもや若者に対する支援の充

る。今後の展開としては、単身者が入 できる限りのことをしようとしてい 見てもらうなど、町は真摯な姿勢で、 月住むことができる住宅などを考えて れる住居や、若者がお試しとして数か てから住んでもらうため、移住希望者 リットもしっかり知った上で、納得し だ定かではない。しかし、町のデメ 対策は始めて間もなく、効果の程はま えて内容を変えながら、先駆的に充実 にはあえて気候条件が厳しい冬に町を した対策を打ち出してきたが、定住化 少子化対策については、ニーズを捉

あるかどうかだろう。町内で働く場 なるのは、生計を立てるための仕事が 移住にあたって重要な要素の一つと

国の平均よりも高くなっている。

の効果もあり、

町の中学生の学力は全

現在多くの住民がそうしているよう が大半を占めている。町内での職場 等を背景に、働き方が多様化してきた とのことだった。昨今は通信網の発達 いため立地状況に合致せず進展しない 企業誘致も試みているが、平地が少な 働きに出ている。町として、以前から が、住民の多くは隣接する青梅などへ 護関係の仕事であり、特に介護関係の が、実際は従来型の職場に出向く仕事 仕事はすぐにでも就くことができる 合、主な仕事は観光関連の仕事か、 (希望職種) の確保が難しいとなると、 他の町へ働きに出ることが現実的

な距離だが、毎日の通勤となると近い スのよさだ。これは小旅行には手ごろ つは、都心から約2時間というアクセ とは言い難い。 先述のように奥多摩町の特徴のひと

つつ、悲観をすることもなく、的確な 対策を考え、打ち出している。 町は今、少子高齢化の現状を見つめ

いくことが期待される。 少子化対策に、社会全体で取り組んで もワーク・ライフ・バランスを含めた た必要であると思われる。そのために ような職場環境が整備されることもま ためには、柔軟な働き方が可能となる つ世代が奥多摩町への移住に踏み切る このような施策が奏功し、仕事を持

(平成27年5月25日付第2920号) 全国町村会 高野 実貴子

#### 19

移住・定住・交流人口促進、 地域コミュニテイ・産官学金労言等との協働

北陸新幹線開業の風に乗って

歩一歩着実に

おおかみこどものふるさと

標高 2,999 メートル 北アルプスの主峰『剱岳(つるぎだけ)』 役場庁舎屋上から撮影

#### 4 ています。 237㎞のうち約8割が山間部となっ アルプスの『剱岳』を擁し、 世帯数約7、900で、町の東側に北 場所に位置し、 対応、特に若年世帯の定住です。 町の課題は、人口減少・高齢化への 上市町は県都富山市の東、 上市町の概要 人口約22、000人、 上市町 約15㎞の 面積

「剱岳」がスクリーンに登場! ざくりにつとめています。 がくりにつとめています。 がくりにつとめています。

このため、町では若年世帯人口の増

© WC F.P.

## おおかみこどものふるさと「剱岳」がスクリーンに登場

られるようになりました。がえのない貴重な財産であります。がえのない貴重な財産であります。峰「剱岳(標高2、999m)」が、かけ峰「剱岳(標高2、999m)」が、かけ

内の山中に現存し、映画の公開をきった手掛けたのは、町出身のアニメーション映画「おおかみこどもの雨と雪」は、全国で観客動員数約344万と雪」は、全国で観客動員数約344万では、町の風景が実写に劣らぬ精巧さでは、町の風景が実写に劣らぬ精巧さでは、町の風景が実写に劣らぬ精巧さでは、町の風景が実写に劣らぬ精巧さでは、町の風景が実写に公開されたアニャでも2012年に公開されたアニャでも2012年に公開されたアニャでも2012年に公開されたアニャでも2012年に公開されたアニャでも2014年に公開されたアニャでも2014年に公開されたアニャでも2014年に公開されたアニャでも2014年に公開されたアニャでも2014年に公開されたアニャでも2014年に公開されたアニャでも2014年に公開されたアニャでも2014年に公開されたアニャでも2014年に公開されたアニャでも2014年に公開されたアニャでは2014年に公開されたアニャでも2014年に公開されたアニャでも2014年に公開されている。

れ、今でも訪問者が絶えません。 かけに、これまでに約3万5千人が訪

で、 を満喫していただきました。 の滞在は、都会からの参加者に評判 中でも映画で取り上げられた古民家で や自然環境を体感してもらうもので、 アー」を平成25年に富山県と共同企画 テーマにした「いなか暮らし体験ツ 参加した約40名の方々に、 しました。このツアーは、 しい自然資源を活用し、移住や交流を 町では、映画にも取り上げられる美 ゆっくりゆったりとした『田舎』 町の住環境 首都圏から

また、観光面にスポットを当てた施



ツアーガイドを積極的に育成するとと

コツーリズム」を進めています。町では

基地を3カ所整備したほか、既存の自 もに、平成27年9月には森林セラピー 地」の認証を受け、これを核とした「エ

して知られる「馬場島」や参道に樹齢

岩山日石寺」をはじめ、剱岳の登山口といれている。 策として、町の主要な観光地である「大き

400年のトガ並木が続く「眼目山 立ずるとできるので

なった古民家(写真:いなか暮らし体験ツアー)映画[おおかみこどもの雨と雪]の舞台モデルと

線の延伸があります。以前は、首都圏



#### 間が大幅に短縮され、「富山は遠い」と ばれ、これにより利便性が増し移動時 えています。 いったイメージから脱却を図り、身近 に「上市」を楽しんでもらいたいと考 若年世帯を呼び込む

#### 大岩山日石寺での滝修行 町では観光資源をブラッシュアップ

総合的な施策

# N

モットーに各種施策を進めています。 町として「今できることを着実に」を 少・少子高齢化が進んでいることから、 他自治体と同様に、 つ目は「教育環境の改善」です。 町でも人口減



みや、隠れた資源を発掘するなど、 然資源をブラッシュアップする取り組

交流機会の増加を目指しています。 の魅力を内外に発信する活動を通じて

こうした取り組みを強化する要因 平成27年3月に開業した北陸新幹

平成 14 年に完成した「かみいち総合病院」 地域医療の拠点として在宅医療を強化

併せて、老朽化した校舎の長寿命化と 町内には6校の小学校と中学校1校が 機能強化を図りました。 すべての学校で耐震補強工事に

町立病院の老朽化と近代医療への対応 が必要であると考え、平成14年に病院 医療の近代化が叫ばれる昨今、 を進めるなど、心地よく安心して学習 に集中できる環境を提供しています。 式に取り替え、温水洗浄機能付便座化 し、また、トイレも和式便器をすべて洋 さらに、全教室に空調設備を完備 二つ目は「医療環境の改善」です。 既存の

備、ソーラーパネル、小中学校を機能強化。 適な教育環境を提供 ペアガラス化など快耐震補強、冷暖房完

乗

り継ぎなく富山まで約2時間余りで結 30分を要していましたが、現在は、 まで上越新幹線を乗り継いで約3時間

図っています。 中核を担っています。医師不足に悩ま 総合病院として建て替え、地域医療の 向上に努め、 設の機能を強化させた「シームレス」 されているものの、 施設を刷新し、 な医療環境を整え、医療の確保と質の 住民サービスの充実を 病床数219を数える 在宅医療の拠点施

ライフスタイルの変化から核家族化が 進んでいるものの、 宅整備と助成事業の充実」です。近年、 三つ目は「若年世帯の定住を促す住 結婚後、 すぐに



住宅平成28年に48戸完成町営住宅」 木材を多く使用した温かみある町営住宅」 木材を多く使用した温かみある平成26年4月に一部供用開始した「白萩西部

ಕ್ತ 賃貸住宅へ入居する世帯が増えていま 、建を建てる若者は少なく、一時的に

もに、 が完成し、 成27年10月には「白萩西部町営住宅」 ど着実な成果が出ています。 入居したことにより、減少を続けてい どの改修にも補助をするなど、他に先 宅取得補助だけでなく、リフォームな 町内の若年世帯が住みやすいようにす 町外からの移住者を取り込み、 効果を期待しているところです。 た校区内小学校の児童数が増加するな 南町営住宅」に子育て中の若年世帯が 駆けて手厚い支援策を整えています。 るため、 この結果、平成21年に完成した「陽 町では若年世帯の移住促進に向け 若年世帯移住者に家賃補助や住 公営住宅の整備を進めるとと 同校区内においても同様の また、平 加えて

内企業関係者に喜ばれています。 で入居できる定住促進住宅として運用 入居要件を大幅に緩和し、 が売却した雇用促進住宅を買い取り、 しており、 さらに町では、旧雇用能力開発機構 時的な住居として特に町 手頃な家賃

です。 四つ目は 車が生活の中心に位置づけられ 富山県は自動車保有率が非常に 「地域公共交通網の整備



パークアンドライド用の駐車場 80 台併設した富山地 方鉄道・新相ノ木駅 (平成 25 年 12 月に開業)

が顕著となりました。 者の郊外転居に拍車をかけ、 ペースが確保しにくい中心市街地居住 ています。こうした傾向は、 中心部の人口減少と商店街の衰退 結果とし 駐 車ス

て

図っています。 の拡充、そして鉄道の利便性向上を ではありますが、車と公共交通の共存 したスタイルを定着すべく、バス路線 この流れを大きく変えることは難題

解消を進め、 バス路線では、公共交通空白地帯の 鉄道駅などを結ぶ生活路線バスと 生活に密着した病院や商

道が県都富山市まで25分あまりで結ば また、鉄道では、 私鉄の富山地方鉄

> す。 平成25年には、 公共交通の維持活性化に努めていま ドライド用駐車場を整備しています。 を超える無料駐車場を確保するなど、 整備済みのものと合わせると160台 れる利点を生かし、無料のパークアン /木駅」を新設したことで、 駐車場を有する「新相 他の駅に

うこととしています。 施策をもって、 にそして着実に効果が出せる総合的な 劇的な変化を求めるのではなく、 人口減少・定住促進施策は、 息の永い取り組みを行 短期 徐々

#### ISO9001認証取得に着手 着実な行政運営

9001」を、平成27年7月に認証取 図ると同時に改善する意欲を養うこと いる業務を再点検し、 得しました。これは、 求められる今日、「行政の品質確保」と 業務に取り組む体制づくりを整えま するもので、 品質における国際規格である「ISO 「事業評価し継続的な改善」を目標に、 業務が多様化し、 町民の満足度の向上に繋げようと 目的・目標意識を持つて 行政の資質向上が 事務の定量化を 役場で行われて

努めています。 責任を担保し、 、の良質な行政サービスの提供と説明 信頼される行政運営に

#### 北陸新幹線開業 新しい風に乗って 確かなまちづくり

活かすこととしています。

関する懇談会を新たに開催し、多くの

自然や歴史など

般

方々の意見を拝聴して観光施策などに

高速交通網が実現しました。 延伸し、ようやく北陸と首都圏を結ぶ ・時代の転機」として、観光や移住定 100年に一度の大プロジェクト. 平成27年3月に念願の北陸新幹線が 企業誘致をはじめ地域経済の発展 県では

境ISOと、今回取得した品質ISO を加えた規格運営のもと、町民の皆様 平成14年に認証取得した環 地域固有の魅力を生かした観光推進に 公募の町民を交えて、 込むため、 な効果であると考えます。 化 町では、新しい意識の「風」を取り 特に地域住民の意識の変化が大き 町内企業や各種団体、

町では、

げる「確かな地域力」となって、 つつも、歩みを着実に、一歩一歩踏み なる発展の礎となると考えます。 しめて進むこと、これが総合計画に掲 新しい動きや考えにも敏感に反応し ISO9001取得キックオフ宣言

私は、国が大きな転換期を迎えている中で、地方自治体の行政のあり方 も大きな変革を求められており、従来の行政手法では、これからの時代に対 応できない状況にあると考えています。

これまでの行政改革においても定数削減や経費節減、またISO14001の 取り組みによる環境マネジメントと言った観点では一定の成果をあげてきたと 考えています。しかし、これからの改革はさらに一歩進め、役場の業務を品 質と捉えて、福祉や教育、観光などそれぞれの分野で必要とされる施策や 課題を一から見直す必要があると考えています。ISO9001認証取得の意義 は、国際規格の視点を取り入れた新しい基準を持って、各施策の品質を高 めていくことにあります。

改革のキーポイントは、役場の業務に品質保証の考え方を導入すること であります。職員の立ち位置を明確にし、地に足の着いた運営管理するしく み、すなわちISO9001による品質マネジメントシステムをベースにした役場 業務の実施こそが、職員の意識改革を図りながら、行政改革を推進する原 動力であると考えています。

またこの取り組みにより、住民に対する説明責任や業務の透明性の確保 住民サービスの質を担保できると確信しています。

私はここにISO9001品質マネジメントシステムの構築及び平成27年7月 の認証取得を目指し、キックオフすることを宣言いたします。

業を進めて 待を膨らま

各種事

に行う仕組みづくりなど住民満足度の 開するだけでなく、事務改善を継続的 教育・医療環境の充実など総合的に展

に大きな期

上市町長 伊 東 尚 志

向上を目指し、

町のシンボル「剱岳」

います。

新幹線の

取り組んでいます。

のような存在感をもったまちづくりに

開業は時短

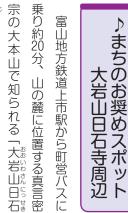
平成26年4月

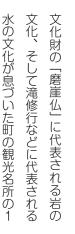
はなく、人々 増加だけで

の意識の変

寺」周辺は、石に刻まれた国指定重要

効果による 人々の往来





を流れる大岩川にある渓谷「千巖溪」 つです。 シュします。 美しさ感じると同時に、心がリフレッ です。緑豊かな木々に囲まれ、 岩の間から流れ落ちる水は、大自然の 中でもお奨めなのは、 心地よい涼しさを体感で お寺のすぐ隣 大きな

(平成26年9月8日付2892号) 上市町長 伊東 尚志 きますので、

ぜひご訪問ください。



平成27年春に延伸開業した北陸新幹線

て観光や交流施策の推進、

住宅施策や

町が誇る自然資源の魅力発信を通じ

ています。

「不動明王像」が彫り出され大岩山日石寺にある磨崖仏は、高さ4メート

地域に誇りを!

の情熱と黒耀石で



### 長和町の概要

れた水明の里でもあります。本州一の 耀の水」「権現の水」という名水に恵ま 楽しめることはもちろんですが、 を望み、雄大な木々に囲まれた自然豊 浅間山、東に蓼科山、西に美ヶ原高原 広さを誇る長門牧場の濃厚なミルクソ かな町です。四季折々に山や野の恵を 長和町は、南は北八ヶ岳山系、 北に

> させることでしょう。 の数々は、きっと皆様の胃袋をも満足 少ないダッタンそば等の長和町奨励品 霧山地区の健康成分たっぷりで苦みの フトクリームや美味しいチーズ、大門

りのんびりと田舎暮らしを堪能できる 日はしっかりと仕事を、休日はゆっく ベッドタウン的な位置づけとなり、平 スの良さから、県内 (東信地域) では 道3路線の交点であること、近隣の市 ら、中山道の宿場が2つ存在する古く や主要駅、高速じ、観光地へのアクセ から交通の要所であったこと、主要国 里山の原風景が残る地域でありなが

リット(すべての人に、分けへだてな 営みと、希少な黒耀石資源を人々と分 れています。このような「黒耀石スピ います。その背景には自然と共生する 時代にかけ、「黒耀石」の一大産地とし かち合った相互扶助の心の軌跡が残さ て栄えた高密度の遺跡群が形成されて また、町内には旧石器時代から縄文

地域となっています。

から実感できる町です。 お住民に浸透しており、「人と人との つながり」や「心の豊かさ」を、心の底 く分け合い接すること)」は、今でもな

> ことから、住民の中には「災害が少な 風水害や地震等の被害が比較的少ない 町ではここ数年、全国で発生している

い地域だから大丈夫!役場から警戒発

#### 避難態勢づくり「自分た地域住民が主体となった ちの命は自分たちで守る

意識が、今まで以上に根付きつつあり 令が出ていないから大丈夫!」という

馬大学:片田敏孝教授協力のもと、 に取り組んでいます。 域住民が主体となった避難体制づくり 性に配慮した警戒避難体制構築事業 (以下「避難体制づくり」)」により、群 長和町では現在、長野県の「地域特 地

うという問題があります。また、長和 で刻々と変わる状況も捉えにくいた 影響により予想が大変難しく、短時間 近年の自然災害は、地球温暖化等の 行政からの警戒発令が遅れてしま



住民による防災マップづくり (避難体制づくり)

警戒区域に指定されている地域から2 す。町では『自分の命は自分で守る に行動していくことが必要だと考えま は住民が認識し、行政と一体となって であるため多くの土砂災害危険地域 が出ていることは事実ですし、山間地 堤防の決壊や橋梁が流される等の被害 念頭に、町内の土砂災害防止法による 情報を共有しながら議論をし、自主的 『行政に依存しない避難体制づくり』を (急傾斜地) があるという事実を、まず しかし、平成18年の豪雨災害では、

①地域の危険箇所を知る

地区を選出、その地域の住民を対象に、

②具体的な避難方法を考える 場所を検討 うな予兆現象等を把握する) (過去に起きた災害を地図に記入 (タイミングや状況に応じた避難 その際災害の前触れになるよ

③避難体制の仕組みを地域住民に周

予測自体が現段階では非常に困難なこ

は莫大な費用がかかること、災害発生

④これらをもとにした避難訓練を実 施する 知する 認してもらう) レットを配布、区集会などで再確 (懇談会で結果をまとめたリーフ

住民懇談会の様子

群馬大学の専門家から砂防堰堤建設に 令することは当然、 建設すべきだ」「行政が避難勧告を発 開催しました。懇談会を開催する中 か」といった意見も出ましたが、 で、住民からは「大規模な砂防堰堤を といった内容の住民懇談会を複数回 住民は勝手に逃げろということ 町は勧告も出さ 県や

> の理解を得ることができました。 とであること等を丁寧に説明し、 住民

ています。 域に「誇り」を持つことにもつながっ ることができ、自分の生まれ育った地 地域の良さや昔からの営みを再確認す なる予兆現象を把握することで、その の地域に伝わる伝説や災害の前触れと 年寄りまでが知ることの大切さや、そ 発生場所を、その地域の子どもからお また、地域の危険箇所・過去の災害

なった避難体制づくりを進めていきま りを再確認しながら地域住民が主体と の住民にも体験してもらい、地域の誇 うことも自覚しながら、この住民懇談 会を通じて得た経験を、その他の地域 として、時にはその自然が猛威を振る な恩恵を受け続ける 「お作法 (礼儀)」 今後は、地域に暮らし自然から様々

#### 東京農業大学との共同 山村再生プロジェクト

GP(質の高い大学教育推進プログラ また、平成20年度に文部科学省の教育 り、既に20年以上が経過しています。 流を開始したことが原点となってお 後継者グループとの間で、 東京農業大学との交流は、町の林業 森林体験交

継続的に実施されています。 町との独自の共同プロジェクト」が開始されました。教育GPは2年半で事業完了となた。教育GPは2年半で事業完了となた。教育GPは2年半で事業完了とないましたが、平成33年度からは大学とりましたが、平成33年度からは大学とりましたが、平成3年生や活性化ム)の採択を受け、地域再生や活性化ム)の採択を受け、地域再生や活性化ム)の採択を受け、地域再生や活性化ム)の採択を受け、地域再生や活性化ム)の採択を受け、地域再生や活性化ム

域住民と協働作業による遊休荒廃地復

これまでの主な取り組みとして、

地

原点を見出す機会にもなっています。 原点を見出す機会にもなっています。 原点を見出す機会にもなっています。 原点を見出す機会にもなっています。 原点を見出す機会にもなっています。 原点を見出す機会にもなっています。 原点を見出す機会にもなっています。 原点を見出す機会にもなっています。 原点を見出す機会にもなっています。 原点を見出す機会にもなっています。



遊休荒廃地を開墾した特産品づくり

旧・観光イベントへの協力に加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一条内するツアーの実施や都内のデパーを設定手応えや波及効果が生まれています。また、実習を円滑に行うためにます。また、実習を円滑に行うためにます。また、実習を円滑に行うためにます。また、実習を円滑に行うためにます。また、実習を円滑に行うためにます。また、実習を円滑に行うために手でいるの様討やイベント等でのPR学生による委員会が設けられ、毎月の特産品化に向けた立案・町の「郷土力トー」がより、一つなどに加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一日・観光イベントへの協力に加え、一日・関係を対しませばいます。

「山村再生プロジェクト」の成果として、これまでに延べ5、000人を起える学生が東京農業大学の知名度やおったの上に繋がってきていると考えています。来町する学生の固定化ができいます。来町する学生の固定化ができないため、提案に対しての実践や分ないため、提案に対しての実践や分ないため、提案に対しての実践や分ないため、提案に対しての実践や分ないため、提案に対しての実践や分ないため、提案に対してのますが、学生ならではの発想や率直な意見を得ることができる場として、貴重な価値を有しています。

に、ワーキンググループを設けて具現かを協議し実行していくことを目的のように地域の活性化に活かしていく町では大学との連携をより深め、ど

ます。



農大生が立岩和紙づくりに挑戦 地元のおじさんが先生

ます。化に結び付けるための対応を図ってい

大学としても新たな「目標設定と方内性」を定め、目に見えた形で地域活向性」を定め、目に見えた形で地域活向性」を定め、目に見えた形で地域活向性」を定め、収穫物の商品化や特産品のガイドブックづくり等、企画から具現化を変り、収穫物の商品化や特産品のガをがり、収穫物の商品化や特産品のガをがり、収穫物の商品化や特産品のガをがり、収穫物の商品化や特産品のガをがり、収穫物の商品化や特産品のガをがり、収穫物の商品化や特産品のガを進め、大学との連携を密にしながらも進い、大学との連携を密にしながらもは、大学との連携を密にしながらを進め、大学との連携を密にしながらりました。今後も地域に根ざした活動を進め、大学との連携を密にしながら

# 

無く食用にも適したそばだったので 思われていましたが、この地域で栽培 されたものは、なぜか苦味がほとんど 味が強く、食用には適さないそばだと ダッタンそばは『苦そば』と呼ばれ苦 た。、どこが違うのか?、というと、 長が、北海道から取り寄せた種子を試 の農業委員を務めていた現組合事務局 その新規作物の中の1つで、当時、 れていたことでした。ダッタンそばは なる特色のダッタンそばが生まれまし しに播種したところ、他の地域とは異 活性化に役立つ新規作物の研究が行わ 長門町時代から農地の荒廃防止、地域 ことになったきっかけは、合併前の旧 この地域でダッタンそばを栽培する

しかも、ダッタンそばが持つ体に

れました。 国でも長和町にしかない特産品が生ま あったため、美味しくて体に良い、 良い作用をもたらす成分はそのままで

てくれましたが、それ以降は断られて いくきっかけともなりました。 組合が必然的に6次産業化へと進んで 培当初6次産業化を考えていなかった ことは地域の理解を得ることが難し しまいました。しかし、このことは栽 く、JAでも初年度の製粉は受け入れ ですが、前例のない作物を栽培する 町では日本で唯一、苦味の少ない

産、 で組合は6次産業化の認定を受け、生 ダッタンそばを全国に誇れる特産品と 運営を託すことになりました。この中 建設、組合に指定管理者として施設の して売り出すために、加工直販施設を 加工、販売を一体的に進めていま



新そば収穫の様子

す。そうなれば、この組合が行う事業



ダッタンそば収穫祭の様子

売店や製麺工場の建設を検討していま えます。また組合は更なる展望として ランが完成しました。組合がこのよう ンそばの耕作面積を増やしています。 す。同時に、当初の目的であった遊休 持され、販売ルートも確立されていま てきたことが、多くの健康志向家に支 され、様々な方面に出向き販売を行っ キー等のお菓子など多くの商品が開発 8割の乾麺、パウンドケーキやクッ す。焙煎ダッタンそばのほか、6割 定団体の中でも理想的な成功例だとい に発展をしたことは、6次産業化の認 した敷地にダッタンそば専門のレスト 作放棄地を農家から引き受け、ダッタ 荒廃地の解消のために、年々増える耕 平成26年10月、加工直販施設と隣接

> 地域から大きな成功を収めた数少ない 事例となることでしょう。 は6次産業化の完成形であり、小さな

性化に大きく寄与し、農地が荒廃して そば」の取り組みは、長和町自体の活 要となるため、人材の育成に力を入れ 著で、今後は組合の継続だけでなく継 望を与えています。 いく現状に苦しむ農家、 ていく予定です。「信濃霧山ダッタン 承し存続していくためにも若い力が必 しかしながら、組合員の高齢化は顕 地域住民に希

いわれる日も、そう遠くはないことで 『ダッタンそば』と言えば『長和町』と しょう。 『長和町』と言えば『ダッタンそば』、

#### おわりに

ಕ್ತ が減少しているという現実がありま 人口は、 694人となり、約900人もの人口 可能性がある』という衝撃的なレポー 全国896の自治体が消滅してしまう た。長和町も例外ではなく、合併当初 (平成17年10月末) 7、572人だつた トが、日本創生会議から発表されまし 平成26年5月、『2040年までに、 平成26年10月末時点で6.

いくことが重要だと考えます。 り、行政と協働しながら事業を進めて ながら、地域コミュニティの醸成を図 の生まれ育った地域に「誇り」を持ち そのような状況の中で、住民が自分

ば」の活動は、まさに長和町の住民に なった避難体制づくり、東京農大の学 た農事組合法人「信濃霧山ダッタンそ ト」、また、遊休荒廃地を見事復活させ 取り組んでいる「山村再生プロジェク 生が町のためにと知恵と汗を絞り出し になるものだと確信しています。 希望を与え、誇りを取り戻すきっかけ 今回、紹介しました住民が主体と

(平成27年3月9日付第2912号) 長和町長 羽田 健郎 く長和町へ、ぜひお越しください。

の情熱と黒耀石スピリットが今も息づ

森のささやき、清らかな流れ、住民

移住·定住·交流人口促進、 官学金労言等との協働

ーンの若者たちが受

愛知県奥三河地域に約七百年以上前から伝承される伝統芸能「花祭」。生まれ清まりと無病息災、五穀豊穣を願い、



べ約31%にまで減少、現在も毎年90人 た昭和31年当時の11、651人と比 す。人口は3、503人 (平成28年3月 約9%が山林原野で、標高700m 県境を接する山間地に位置し、 1000mの山々が峰を連ねていま 合併により本町が誕生し 愛知県の東部、 静岡県と 町域の

> の指定も受けています。主な産業に 格の低迷や担い手の高齢化等により衰 域自立促進特別措置法による過疎地域 程度の人口減少が続いており、過疎地 退傾向にあります。 林業、 農業がありますが、木材価

観覧者が訪れます。 ない存在であり、県内外からも多くの 連帯感を高める上で欠かすことのでき 承されています。この祭りは、住民の 化財 「花祭」が11か所の集落で保存伝 他、振草渓谷が織りなす渓谷美、 がある天然療養泉「とうえい温泉」の に恵まれています。また、700年以 躍る清流、満天の星空など豊かな自然 上の歴史を持つ、国の重要無形民俗文 一方、本町は、年間18万人の来場者

今回、紹介させていただくNPO法

Ŋ 小さな町の活性化に重要な役割を果た 承など、行政と連携・協働しながら しています。 人てほへは、地域づくり活動はもとよ 町内外住民の交流や花祭の保存伝

臣賞を受賞しました。 は過疎地域自立活性化優良事例総務大その活動が評価され、平成25年10月に

# てほへ)を設立 奥三河応援隊 (NPO法人)

NPO法人てほへは、26年前に奥三河・東栄の地に移り住んだ和太鼓集団河・東栄の地に移り住んだ和太鼓集団河を元気に盛り上げようと、地域の支援者達とともに2010年(平成22年)に立ち上げました。法人名「てほん」は、地域に伝承されている「花祭」の「テーホヘテホヘ」というかけ声から、奥三河が元気に盛り上がることをら、奥三河が元気に盛り上がることをら、奥三河が元気に盛り上がることをら、奥三河が元気に盛り上がることを

6年目を迎えたところですが、母体で6年目を迎えたところですが、母体である「志多ら」は、1990年(平成ある「志多ら」は、1990年(平成ある「志多ら」は、1990年(平成の活動をスタートしていました。そのの活動をスタートしていました。そのの声がかかり、700年以上続く伝統の声がかかり、700年以上続く伝統の声がかかり、700年以上続く伝統の声がかかり、700年以上続く伝統の声がかかり、700年以上続く伝統の声がかかり、700年以上続く伝統の声がかかり、700年以上続く伝統の声がかかり、700年以上続く伝統の声がかかり、700年以上続く伝統の声がかかり、700年以上続く伝統の声が、母体では、1990年(日本)とは、1990年(1990年)というでは、1990年)というには、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というには、1990年)というには、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というには、1990年)というでは、1990年)というでは、1990年)というには、1990年)というには、1990年)というでは、1990年)というには、1990年)というは、1990年)というには、1990年)というは、1990

について、 担っています。それでは、彼らの活動 造の郷」を実現する上で重要な役割を た を下ろし、若さと行動力をもって住民 気を与えています。その地に実際に根 の増加を目指すなど、地域に元気と勇 組を企画・実施することで、交流人口 外の方との交流体験事業など様々な取 まの魅力を情報発信したり、町民と町 活動は、 と一体となって地域を盛り上げ、 奥三河に共生し、奥三河のありのま 新たな応援者を呼び込もうとする 本町の目指す将来像「交流創 順次紹介をしていきます。 ま

## NPO法人てほへの活動

プロジェクト) 験の夢創造空間 (のき山学校) 木造校舎を利活用した交流体

て、てほへ交流会を年に1回実施して町内外住民の集い・交流の場とし

グラムを実施。と出すがある木造校舎を活用した都市住が大を設けて「のき山市」などで体験プロ民と地元町民との交流体験の場。奥三河の既と地元町民との交流体験の場。奥三河の遊休施設である木造校舎を活用した都市住



平均200~300名の方が参加 おり、 ています。そして、毎回開催される懇 う交流会には、 目からは、NPO法人てほへの交流会 民に改めて地域の価値を感じてもらえ 三河の魅力を体感することで、 校の所在地名から命名したもので、 ています。のき山学校は、旧東部小学 ます。廃校となった旧東部小学校で行 (2日間)「のき山市」として実施してい 元住民が都市からの参加者と一緒に奥 今年で21回目を迎えます。 町内や都市部から1日 地元住 15 地 

> ながら、 ており、 県から受託した「遊休建物を活用した らせようとの声が上がっており、 ることで自分たちの学校を生まれ変わ ます。地元住民からも自分たちのでき 行われる行事への参加につながってい り強い絆が生まれ、花祭など奥三河で 親会では、 交流居住モデル事業」 の舞台ともなっ 元の方たちと共同で行っています。 校ピカピカ大作戦 (草刈りなど)」を地 また、旧東部小学校は、 毎月1回以上、 本町・愛知県と連携・協力し 地元と都市双方の住民のよ 地域の資源を 一昨年愛知



立助成)
立助成)
立助成)
立助成)
立助成)
立助成)

活用した様々な体験・交流イベントをでは、この旧東部小学校を、木造校舎では、この旧東部小学校を、木造校舎という特徴を活かした交流の拠点とすべく、国の支援も得ながら、カフェの落備といった改修を行い、指定管理者としてNPO法人でほへと連携して活用しています。

②古民家や里山の畑(自然農)、

「蒼の森~ふるさと暮らし塾~」は、 
志多ら・てほへの拠点「典三河」の本 
歌な暮らしを創造しよう!」とスター 
然な暮らしを創造しよう!」とスター 
然な暮らしを創造しよう!」とスター 
然な暮らしを創造しよう!」とスター 
ないが生まれました。そこには大地と 
文化が生まれました。そこには大地と 
文化が生まれました。そこには大地と 
文化が生まれました。そこには大地と 
ないが生まれました。そこには大地と 
大に暮らす知恵や思いやりが受け継が 
れてきています。この「蒼の森~ふる 
さと暮らし塾~」は、先人の知恵を現 
代に再生する場として位置付けています。

により経済活性化を図る「とうえい木出量に応じ地域内通貨を交付することし、間伐材の搬出による有効利用と搬本町では、行政と山林所有者が連携

す。都市部に移り住んだ地区の出身者す。都市部に移り住んだ地区の出身者は民との新たな交流も始まっています。に、コンポストトイレづくりといったに、コンポストトイレづくりといったに、コンポストトイレづくりといったに、コンポストトイレづくりといったに、コンポストトイレづくりといったに全国から参加者が集うことで、地区に全国から参加者が集うことで、地区に全国から参加者が集うことで、地区に全国から参加者が集うことで、地区に全国から参加者が集うことで、地区に全国から参加者が集ります。



できるトイレをつくるワークショップを実施簡易コンポストに改造を加え、緊急時に使用

ます。 地区出身者との繋がりが戻ってきてい ことで、途切れそうになったふるさと の皆さんから山や畑、古民家を借りる

この他、町内を中心に「地域暮らしこの他、町内を中心に「地域暮らした出助け隊」事業として、草刈り、畑のお助け隊」事業として活動しています。 きた、奥三河の玄関口新城市で毎月行また、奥三河の玄関口新城市で毎月行われている「しんしろ軽トラ市のんほいルロット」にブースを出展しています。 蒼の森で生産した農作物や物産などの販売、志多らや奥三河などの情報 発信を行っています。

# ③情報発信事業 (奥三河のき山

東三河地域に住んでおり、当該地域の東三河地域に住んでおり、当該地域の東三河地域に住んでおり、当該地域の東高河地域に住んでおり、当該地域の東三河地域に住んでおり、東三河地域に住んでおり、東三河地域に住んでおり、大一ブルネットワーク(ティーズ)とケーブルネットワーク(ティーズ)とケーブルネットワーク(ティーズ)とケーブルネットワーク(ティーズ)とケーブルネットワーク(ティーズ)とケーブルネットワーク(ティーズ)とケーブルネットワーク(ティーズ)とケーブルネットワーク(ティーズ)とケーブルネットワーク(ティーズ)とケーブルネットワーク(ティーズ)とカリスには関する人たちゃ、東三河地域に住んでおり、当該地域の東三河地域に住んでおり、当該地域の東三河地域に住んでおり、当該地域の東三河地域に住んでおり、当該地域の東三河地域には、

放映。てほへ独自の情報発信事業。あてた番組で、地元のケーブルテレビにて奥三河のイベント、自然、人にスポットを



いています。が番組になることで活動にも弾みがつが番組になることで活動にも弾みがつに喜ばれており、奥三河に暮らすスケーブルテレビでの放映は、多くの方

## ④和太鼓集団「志多ら」

から「奥三河ふるさと観光大使」を拝会(新城市、設楽町、東栄町、豊根村)2012年4月に奥三河観光協議

ての活動をサポート。 全国ツアーで奥三河ふるさと観光大使としての活動をサポート。



発展し、NPO法人てほへが企画する 生まれた繋がりが奥三河との繋がりに 行っています。こうした志多らの公演 河ブースを設け、奥三河の情報発信を 国50公演を展開した。NPO法人てほ 月よりスタートし、3年間をかけて全 行かん~」全国ツアーを2012年5 た「蒼の大地~今、 命した志多らは、花祭りをテーマにし 方が増えており、 を持ってもらい、 から志多らの拠点である奥三河に興味 、は、これらすべての公演会場に奥三 志多らをきっかけに 現地まで来てくれる ひとつになりて、

口の増加に繋がっています。イベント等への参加者となり、交流人

#### 今後の展望

プロ和太鼓集団として活躍、その中で と言われていますが、まさにその姿が と言われていますが、まさにその姿が と言われていますが、まさにその姿が ではまります。過疎地域の中で起業し て地域の伝統芸能である花祭と融合し ながら創造活動を行い、日本のトップ



会などを実施。作業を行い、きれいになった山の中で演奏作業を行い、きれいになった山の中で演奏木の駅などに出材。志多らメンバーと共に間伐放置材を薪などに有効活用するために、

行っています。 一緒に様々な取り組みを 人を立ち上げ、地元住民と 地域再生に向けたNPO法

が、この地域がふるさとに なった彼らの地域への思い 担っており、 承していく重要な役割を 域の伝統芸能を維持し、 着いた者が、 でいます。Iターンで住み の重要無形民俗文化財「花 700年以上続いている国 が 住民と結婚するなどして家 祭」の舞子などを受け継い 族を持ち、多くの子供たち さらにメンバーは、 生まれ、 集落活動や地 村人として 親の世代と 地元

す。地域での活動を通じて多くの方と出会い、交流して、ますますNPO法出会い、交流して、ますますNPO法す。地域での活動を通じて多くの方とす。

域)を舞台に活動しています。各地域域、静岡県遠州地域、長野県南信州地越えた三遠南信地域(愛知県東三河地どまらず、奥三河全体、さらには県をどまらず、奥三河全体、さらには県をどまらず、奥三河全体、東米町内にと

思っています

活性化に向けて邁進してまいりたいとますし、彼らと協働しながら、地域の

を 継 地 み い 花 国 て ち 家 元 を 継承しています。と く花祭を維持・継承しています。

としても大いに期待するところでありています。彼らの今後の活動に地元町えた大きなネットワークを構築してきえた大きなネットワークを構築してき

(平成26年12月8日付第2901号) 東栄町 振興課

移住・定住・交流人口促進、 ティ・産官学金労言等との協働

みんなが集りいる。

みんなで育む

下赤坂城跡付近から葛城山、金剛山を望む

## 大阪府 金剛山 (こごせ) の里楠公さんと 大阪府内唯一の村、千早赤阪村は 千早赤阪村

で1時間程度といった大都市の近郊に 中心部までは直線距離で25㎞ほど、車 37・30㎞で、そのうち森林の面積が8 割ほどを占めています。また大阪市内 所市・五條市と接しています。面積は 城山脈の主峰金剛山を隔てて奈良県御 市・富田林市・河南町そして、金剛・葛 大阪府の南東部に位置し、河内長野

ちはやあかさか ありながらも、大自然を感じることが

できる村です

は楠木正成の誕生を祝う「楠公祭」が 楠公誕生地にて行われます。 を込めて呼んでおり、毎年4月25日に 方は楠木正成を「楠公さん」と親しみ 史跡などが多く残っています。村民の 活躍した正成の生誕地やゆかりのある 将・楠木正成で、建武新政を目指して から南北朝時代にかけて活躍した名 村の歴史を代表するのは、鎌倉時代

を迎えます。

が合併して、現在の千早赤阪村が誕牛

昭和31年9月30日に千早村と赤阪村

しました。平成28年に村制制定60周年

ば「樹氷」で白く染まり、自然が生み 山客が訪れ、1年で最も寒くなる1月 から2月にかけて山頂付近は、しばし 民の方は昔から「こごせ」と呼んでい 気のある金剛山(こんごうさん)は、 見せてくれます。大阪府内外からも人 園など自然が多く、四季折々の表情を ます。特に冬の金剛山には、多くの登 大阪府を代表する山の1つであり、村 千早赤阪村には棚田や清流、国定公

できます。 阪にいるのにソリ遊びを楽しむことが 出す芸術を楽しむことができます。大

親しまれています。 は、心のやすらぐ里として多くの人に 大阪の財産ともいえる千早赤阪村

#### 村のシンボル 金剛山

もおられ、健康づくりの山としても有 リピーターで、中には出勤前に登る方 高1、125mの山です。その多くは 山客が訪れている大阪府下最高峰、 金剛山は府内外からも毎年多くの登 標

以上の登山を記録している方もいらっ ば頂上でスタンプを押してもらえ、登 見られない、珍しい登山回数の記録シ しゃいます。 山回数を記録してもらえます。1万回 ステムがあり、回数カードを購入すれ また、金剛山では他の山ではあまり

楠公祭

らは、古代に金剛・葛城の地が特別な たことを想像することができます。 地、すなわち聖地として捉えられてい 紀」のものがあります。これらの話か として、古くは「古事記」や「日本書 さて、古文書に出てくる金剛山の話

大阪では珍しい

金剛山の樹氷

軽なファミリーレジャーの山として、 どもを連れた家族なども多く訪れ、 もでき、登山客だけでなく、小さな子 り、樹氷やそり遊びなどを楽しむこと すが、金剛山では30㎝ほどの積雪があ ど様々な催しがあります。冬になると などもあり、婚活イベントやナイトハ アム」やキャンプ場、ピクニック広場 を備えた「ちはや星と自然のミュージ 村営の宿泊施設をはじめ、天体望遠鏡 付近まで行く方法です。頂上付近には 営ロープウェイを利用して一気に頂上 は自分の脚で登る方法、もう1つは村 大自然を思う存分満喫することができ 大阪府ではあまり雪が積もらないので イク、サマー・ウィンターイベントな 山頂まで行く方法は2つあり、1つ 気

町石は、高野山町石のように国史跡

事などを楽しんでください。 ら、是非見ていただきたく思います。 となっているものもあるので、みなさ 使用した古代ひのき風呂の入浴やお食 村営宿泊施設「香楠荘」にて、湧水を んにも大自然の中、登山を楽しみなが また、恵み豊かな自然は、「うまし水 そして、頂上まで登ったあとには、

の里」と評され、金剛山からの清流や

は

た。 剛山地の豊かな自然地形を巧みに利用 また、南北朝時代には、楠木正成が金 大沢寺)と称される山岳寺院が配置さ 聞寺、修道子、朝原寺、高天寺、石寺、 輪寺を中心に金剛七坊(坊領千軒、 れ、修験道の行場として栄えました。 して山城を築き、幕府軍に応戦しまし 鎌倉時代末期には、金剛山頂の転法 多

なっており、今も町石を辿りつつ山頂 など、大和、河内の様々な場所から金 様々な団体の手により、元の姿に戻り 問題が起きていますが、地域住民や を目指す登山客も多く見受けられま 剛山頂へ向かうことができるように つではなく、関谷道、小和道、水分道 つつあります。また、そのルートは1 た。現在、その多くは転倒埋没などの れ、町石や道標が多く設置されまし 近世には、金剛山への山道が整備さ



の方々を潤し続けています。 伏流水は地元住民をはじめとする多く

村営ロープウェイ

めに、訪れてください。 た運動不足解消、健康づくりのため 野庁)」にも選定されている金剛山へ、 に、そして悠久の歴史を肌で感じるた 日頃の喧騒を離れて自然に癒され、 是非皆さんも、「森林浴の森百選 ま

## ―下赤阪の棚田村のシンボル

百選」に選定された「下赤阪の棚田. 見ることができます。とりわけ、平成 状に積み重なった田である「棚田」を 11年に農林水産省により「日本の棚田 平地の少ない本村では、 楠木正成が築城したとされる赤阪 斜面に階段

金剛川の里 棚田夢灯り&収穫祭 ライトアップされた棚田

てくれます。 田」、冬には「雪化粧をした棚田」とい 田」、秋には「黄金色の稲穂が波打つ棚 込んだ棚田」、夏には「青々とした棚 うように、四季折々の美しい姿を見せ 城の付近に位置し、春には「水を引き

れ 灯の灯籠によってライトアップがさ 催される「金剛山(こごせ)の里 田夢灯り&収穫祭」では、約3、000 な棚田であると考えられています。 に高くして」と記されており、景観と 城と申すは、東一方こそ山田の畔重々 してのみでなく、歴史的にも大変貴重 なお、「太平記」には、「かの赤坂の また、平成21年度から毎月11月に開 府内外から大勢の観光客が訪れま

建水分神社の秋祭

迫力ある地車

す。

#### 村のシンボル -秋祭り

えられています には、全て前方に欄干付きの舞台が備 す。奉納俄を行う場所は、なんと地車 われる寸劇の俄 (にわか) を奉納しま 前に宮入りし、上方芸能の原点とも云 集結し、神様がお遷りされた御神輿の 神社から約1㎞北西にある通称「比叡 ほ 水分神社 (たけみくまりじんじゃ) で に作られた舞台の上。この地域の地車 前(ひえのまえ)」と呼ばれる御旅所に は、毎年10月の第3土曜日に、本村の の祭礼が開催されます。その中でも建 では各地の氏神様に収穫を感謝する秋 か、隣接する各氏子地域の地車が 秋を迎え、 稔の季節となる頃、 本村

めて転出していく傾向にあります。 る状況であり、より便利なところを求 ます。働く場が村内に少ないため、 割合は年々高まる傾向で、全国平均や 15歳~29歳までの若者世代の減少は著 歳の年少人口と、生産年齢人口のうち、 齢3区分別に人口を見ると、0歳~14 とり暮らしなどが見受けられます。 林業以外の大半は村外に働きに出てい 大阪府の平均を大きく上回っており しいものがあります。一方、高齢者の 加傾向にあり、核家族化や高齢者のひ 人口減少と少子高齢化が深刻化してい 少子高齢化による担い手の減少など 年

た風景は河内随一と言われています。 御神輿を中心に19台の地車が参集し

## 八口減少と地域活力の衰退

過疎地域自立促進特別措置法における 平成26年4月には大阪府内で初めて、 報値では5、407人となっています。 6、000人を切り、平成27年国調速 の減少がありました。平成25年度には 成22年には6、015人と1、682人 昭和6年の7、697人をピークに平 年々減少をたどっています。総人口は 喫できる千早赤阪村ですが、人口は 「過疎地域」として公示されました。 都会の近くにありながらも自然を満

また、人口減少の一方、世帯数は増

伝統文化 中津神社の獅子舞

> が増え、地域活力が衰退する一因と により、農林業への就業者は年々減少 なっています。 しており、耕作放棄地や荒廃した山林

## 交流人口の増加に向けて

23年12月から庁内に横断的組織として 設け、様々な施策に取り組んでいます。 加プロジェクト」の3つの重点施策を みたいむらプロジェクト・交流人口増 ために「次世代育成プロジェクト・住 ます。これらの最重点目標を達成する 域の活性化」を最重点目標に掲げてい 総合計画を策定し、「人口の維持」 「交流人口増加プロジェクトチーム」 人□増加プロジェクトについては平成 3つの重点施策のうちの1つ、交流 千早赤阪村では平成23年度に第4次



阪南大学との連携事業 金剛山のサマー にてボランティア活動



住民協働での発掘調査

で、ゆくゆくは定住へとつなげ、定住 村を知り、村に滞在してもらうこと の増加を目指しています。村を訪れ、 各分野から意見を出し合い、交流人口 を設置しました。若手職員を中心に、 人口の増加を目標にしています。

産物直売所の売上UPにつながる仕組 係るニーズ調査を実施、学生が企画し て、学生や教授が登山者に金剛登山に 地域の活性化に向けた調査研究とし た村内観光ツアーの提案や実施、農林 締結しました。 府松原市にある阪南大学と連携協定を 行っています。平成24年7月には大阪 も、交流人口増加に向けた取り組みを 取り組み内容としては、金剛山周辺 また、プロジェクトチーム以外に

発見されました。 川からは水を通した溝のような形跡も からは土器の一部などが出土し、また 世界を感じておられました。発掘現場 スコップを片手に発掘を行い、太古の 内外から参加したたくさんの方々が に取り上げられたようです。当日は府 関東地方でも新聞などのマスメディア た。発掘調査での住民協働は珍しく、

よる交流人口の増加を目指していま 協働事業を開始し、村民の方の活動に に活動できる制度を設けた村民提案型 平成24年度からは村民の方が主体的

登山者の増加につながっております。 民団体が案内板の設置や階段となる枕 た古道が再び地図に記載されるなど おり、一度は地図上から消えてしまっ 木の取り替えなどの整備活動を行って て整備された古道を再生するため、村 中でも、近世に金剛山の登山道とし

みづくりの研究調査、

海外旅行者の誘

東京や横浜からの参加者もありまし 発掘調査を行いました。発掘調査では 調査として、村内の遺跡にて住民との 魅力を探し出していただいています。 や視野によって、新たな千早赤阪村の ティア活動の参加など、若い学生のカ 大阪府外からも多くの応募者があり は、平成23、24年度には住民協働発掘 大学との連携以外の取り組みとして 村内での各種イベントにボラン がわき、移住したいと希望される方も 働の輪が村内外に広がることにより、 いった活動を知った登山者や本村を訪 近年、地域住民だけではなく、こう の場を創り出していただいています。 教室を開講するなど、地域住民の交流 ば畑に開拓し、実ったそばでそば打ち 棄地を村民団体が借り上げ、農園やそ あらわれ、定住へとつながっています。 本村のPRはもとより、本村への愛着 れた観光客が活動に参加するなど、協 また、担い手がいなくなった耕作放

下赤阪の棚田にて、早乙女による田植え

げていければと思います。 うことから、千早赤阪村の魅力を発見 府内外の方に千早赤阪村を知ってもら してもらい、定住へのあこがれにつな 今後も、交流人口を増加させ、大阪



黄金色に波打つ下赤阪の棚田



村の将来像

ども多く、さらに、子育てや教育にも ります。また、みんなが参加する祭な 目が行き届き、地域のコミュニティが 息づいています。 をはじめとした豊かな歴史、自然があ 千早赤阪村には、楠木正成や金剛山

ろを生かし、磨き、村民や村外の人を ていきたいと考えています。 くりを、村民と行政が手を携えて進め 自信と誇りを持って自立できるむらづ 結び、人口や行政の課題を乗り越え、 今後は、村を大切に守り、良いとこ

(平成27年5月11日付第2918号) 千早赤阪村長 松本 昌親

移住·定住·交流人口促進、

ないものはない』

〜持続可能な未来を<br />
つくる。学びの島へ

家督山から菱浦湾を望む



曰く、島へIターンした若者のアイ 人口約

> だいたのです。 う、地方創生、の好例として。また、 の町として、海士町を取り上げていた る!』を体現している気概あるド田舎 なる)の考え方を以て『やれば、でき かして自分たちの未来を作り出すとい 「さざえカレー」など、地域の個性を活 べてここにある、知恵次第で何とでも 『ないものはない』(=必要なものはす

のまちづくりの経緯と目指す未来につ 2000人近くもの皆様が、全国各地 いて、ご紹介いたします。 言われるようになったのか。その独自 が、なぜ、地方創生の最先端、とまで ていたはずの少子高齢化の過疎の町 のか。以前は日本の、最後尾、を走っ を越えて視察にいらっしゃいます。な から、時に海外から、遠路はるばる海 務大臣が来島されたほか、年間 他にも、平成26年6月には当時の総 僻地の離島がこれほど注目される

#### 海士町の概要

まず地理的な概要としては、海土町は面積33・52㎞、周囲89・1㎞で、車なら1時間で一周できる大きさです。本上からは大型フェリーか高速船(冬期は体航)で約2~3時間かかり、冬場は海が時化ることが多いため船が欠航し交通が断絶されることも珍しくありません。そうなると当然、新聞や食料など本土からの物資は何一つ届かず、人も足止めとなります。

足できる半農半漁の島です。
利用した稲作も盛んで、食料を自給自年前の火山活動によってできた平地をす。また、豊富な湧水と、約280万す。また、豊富な湧水と、約280万は恵まれ、古くから漁業が盛んでいる。

歴史的には、奈良時代から遠流の島であり、遣唐副使の小野篁や、鎌倉時であり、遣唐副使の小野篁や、鎌倉時であり、遣唐副使の小野篁や、鎌倉時であり、遣唐副使の小野篁や、鎌倉時であり、遣唐副使の小野篁や、鎌倉時であり、遣唐副使の小野篁や、鎌倉時であり、遣唐副使の小野篁や、鎌倉時であり、遣唐副使の小野篁や、鎌倉時であり、遣唐副使の小野篁や、鎌倉時であり、

文化遺産だけでなく、海士町を含む

ているところです。 でいるところです。 でいるところです。 でされ、今後の観光振興が課題になったされ、今後の観光振興が課題になった。 ではない独自の生態系が残されてお隠岐全体には様々な地質遺産や世界的

#### 〜島ならではのモノづくり 地域再生へ、攻めと守り、

若者の島外流出による極端な少子高端化や人口減、第一次産業の低迷。地域活力の低下に対する起爆剤として、平成10年、地域資源を活かした商品開発に着手しました。「島じゃ常識 さぎんカレー」が発売されたのもこの年です。

投資が急激に縮小、それまで公共事業基盤整備事業に限界が見え始めて公共刻な事態に陥りつつありました。国の実は当時の海士町は、財政面でも深実は当時の海士町は、財政面でも深



「島じゃ常識 さざえカレー」

態だったのです。にも膨らみ、財政破綻が危ぶまれる状に頼っていた町の借金は約102億円

そこで平成11年、第3次海士町総合をこで平成11年、第3次海士町総合をともに財政健全化への取り組みを動とともに財政健全化への取り組みを長が初就任した。さらに、山内道雄・現町長が初就任した直後の平成15年、平成長が初就任した直後の平成15年、平成長が初就任した直後の平成15年、平成長が初就任したのと第んだことで、『自立』に向けて島民の心が一つになり、翌16に向けて島民の心が一つになり、翌16に向けて島民の心が一つになり、翌16に向けて島民の心が一つになり、翌16に向けて島民の心が一つになり、翌16に向けて島民の心が一つになり、翌16に向けて島民の心が一つになり、翌16に向けて島民の心が一つになり、翌16に方が大幅削減されるという海士町総合大のピンチを、地域再生のためのター大のピンチを、地域再生のための名に対した。

入れました。

入れました。

入れました。

と少子化対策や定住促進策にも本腰を
が少子化対策や定住促進策にも本腰を
が少子化対策や定住促進策にも本腰を

の黒毛和牛「島生まれ、島育ち、隠岐を図り、清浄な海域で養殖される岩がを図り、清浄な海域で養殖される岩がを図り、清浄な海域で養殖される岩がを図り、清浄な海域で養殖される岩が

新たな雇用も創出しました。続々と誕生させて外貨獲得につなげ、牛」など、『海士ブランド』の特産品を

広げています。 本冷凍技術CAS凍結した冷凍加工食品 おがきをCAS凍結した冷凍加工食品 がきをCAS凍結した冷凍加工食品 がきをCAS凍結した冷凍加工食品 でがきをOAS凍結した冷凍がで でいかや

最近では希少海藻の養殖や商品化に



## 岩がき「春香」の水揚げ



います。 洋資源管理を目指す取り組みも進めて を拠点として水産業の付加価値化と海 た海藻センター(応用藻類学研究所) 向けた研究も行い、平成24年に新設し

島の人口の1割以上が1ターン者です。 て雇用機会が増えたこと、そして明る 土町の元気の源にもなっています。 るパワーや柔軟なアイデアが、今の海 、よそ者、と地元民との交流から生まれ ら移住する若者が後を絶たず、現在は くたくましい島民性に惹かれて都会か これら数々のユニークな施策によっ

#### 島づくりの原点はヒトづくり 〜地域をフィールドに

です。 いわゆる『高校魅力化プロジェクト』 島前高校 (海士町福井) の学校改革 知夫里島) の高校生らが通う県立隠岐 りの分野。島前3島(西ノ島、中ノ島 で最も注目されているのは、ヒトづく を歩み始めた海士町ですが、ここ数年 独自のモノづくりから起死回生の道

直結し、地域の衰退に歯止めがかから 者が島から消えるばかりか子どもをも 校存続の危機に瀕していた島前高校、 もし高校が無くなれば、15~18歳の若 つ世帯の流出やU・Ⅰターンの激減に 数年前には少子化による生徒減で学



海士ブランド 放牧中の「隠岐牛」

次々と実践してきました。 ア教育など、独創的なプログラムを と見立てた地域密着型の授業やキャリ 平成20年度策定の「高校魅力化構想」 れた『地域づくりと連動した高校改 前の存続のためにも高校を無くすわけ に沿って、島全体を学びのフィールド 革』こそが、高校魅力化プロジェクト。 にはいかない!」という決意で始めら なくなることは明白です。そこで、「島

域総がかり体制で取り組んでいるこ 特色は大きく4つあります。 高校だけではなく地元3町村が地 まず

カル人材』の育成を図っていること。 身近な課題を見つめながら広い視野も した課題解決型の授業により『グロー 2つめは、ふるさと教育をベースと



もてなしの定番、海鮮 BBQ

深めていく「夢ゼミ」では、島内外の

か、各自の興味や問題意識から考えを

大人も参加して議論するとともに、I

ター」。学校の学習をサポートするほ

養い、起業家精神をもった、地域の担

い手〟を育てることを目指しています。 3つめは、公立塾「隠岐國学習セン

地域の高校生との対話の場を作ってい CTを利用して国内外の専門家や他の

学校全体の活力が高まっています。 学力や生きる力を相互に伸ばしあうこ ら88名へ)が実現し、教職員数も増え、 は156名となりました。過疎地の高 徒数は平成20年の80名から平成26年に 高校への入学希望者は増加に転じ、 なっています。このプロジェクトが始 働する力を培っていける学習環境と とが目的で、異文化・多文化の中で協 で島の子たちに良い刺激をもたらし、 欲の高い多彩な生徒を受け入れること 校としては異例の学級増(定員40名か まってから、廃校の危機にあった島前 徒数の増加だけではなく、全国から意 そして4つめは、「島留学」です。生 生

適正配置及び教職員定数の標準等に関 度には「標準法」(=「公立高等学校の 高校魅力化・活性化事業を開始。 では23年度から離島・中山間地域での 島前からの働きかけを受け、島根県 24 年

ふるさと合唱 (交流センターの竣工式)



共感の輪を広げています。ロジェクトは着々と実績を積み重ね、教育環境改善につながるなど、このプする法律」)が改正され全国の離島のする法律」)

海士町では保育園から小・中・高校 等後も引き続き、地域総がかり教育、 島全体を学校ととらえた独自の教育を 一層推進することで、『子育て島』『ヒ トづくりの島』としてブランド価値を 生み出し、子ども連れの若いU・I ターンの定住促進にもつなげていきた いと考えています。

さて、ここでひとつ唄を紹介しま

ででし角的の『ふるさい』には次引なって合唱する唄、『ふるさと』。と、町長以下海士人が手をつなぎ輪にと、町長以下海士人が手をつなぎ輪にの方も多いと思われますが、来島者す。視察に来て頂いた皆様は体験済みす

一部が違います。ただし通常の『ふるさと』とは歌詞

0)

⇒ 成今も巡りて 忘れ難きふるさと… 志を果たし『に』 いつの日にか帰らん 山は青きふるさと 水は清きふるさと♪ 「ここで学んだ後は島外へはばたいて広い世界で学び、ブーメランみたいにまた島へ戻って、共に働こう」。そんれが、地方創生の時代に海士町が発信する新しいスタンダードです。

## 持続可能な、学びの島、へ

平成26年末、また一つ学びの拠点が平成26年末、また一つ学びの拠点が下成25年間であるような施設で、生徒たちが卒業後も「また帰ってきたい」と思える場後も「また帰ってきたい」と思える場後も「また帰ってきたい」と思える場合ことを実感できる場所になるようることを実感できる場所になるように、との祈りを込めて、施設の基本コに、との祈りを込めて、施設の基本コンセプトは『島家』と設定されました。

その竣工式で山内町長は、「このた設は、島前高校、隠岐國学習センターと並んで、海士町が取り組む全人教育(※)の3拠点の一つとなる。地域はもちろん世界にも開かれた場、多文化・多世代交流の場として『グローカル人材』の育成を目指す場であり、島前の課題に自ら立ち向かっていける若者がここから輩出されるよう期待する」と述ら輩出されるよう期待する」と述ら輩出されるよう期待する」と述ら輩出されるよう期待する」と述ら輩出されるよう期待する」と述ら輩出されるよう期待する」とが記述した。学習センター新校舎も対象に、強、を入れていく段階に入ります。

海士町としては、CASによる水産



明屋海岸

海士人の心意気「ないものはない」

が工業や畜産業といった主軸ブランドが工業や畜産業といった主軸ブランドが、「人づくりこそ島づくりの核心」ら、「人づくりで考えのもと、地域ぐるら、「人づくりで表えのもと、地域ぐるができま振興に継続して取り組みなが

海士らしい挑戦を続けて参ります。(U・Iターン)を促しながら、『自然し、地域を担う人材を育て、且つ循環し、地域を担う人材を育て、且つ循環が』です。地域資源を守り、且つ活か流』です。地域資源を守り、且つ活か

(平成27年3月16日付第2913号) 海士町 総務課

うとする教育。 な資質を調和的かつ全面的に育成しよく感性なども重視し、人間のさまざまく感性なども重視し、人間のさまざま

移住·定住·交流人口促進、

# 層うだつ 、会音の和



## つるぎ町の概要

徳島県つるぎ町。 西日本第二の高峰剣山への登山口、

地に民家と耕地が点在している。 める。地形は起伏に富み、急峻な傾斜 積194.8㎞、うち森林が8%を占 ぐ貞光川と半田川の流域に発展し、面 る。剣山山系の南斜面から吉野川に注 50㎞の吉野川中流南岸に位置してい つるぎ町は徳島県徳島市から西へ約

> 組みを行っている。 らの文化財を中心に据え、住民参加に で高齢化率は約40%。しかし、古くか 27年3月で10周年を迎えた。人口は 10、490人(平成22年度国勢調査) よる地域活性化につながる様々な取り

平成7年3月1日に半田町、

一宇村の2町1村が合併し、平成

つるぎ町

当時の繁栄を今に伝えるのが商家の屋 は、当時の隆盛ぶりがうかがえる。 である。うだつの連立する町並みから ない」という言葉の語源となったもの いう意味で使われる「うだつが上がら もぐずぐずして成長や発展がない」と 根に立つ「うだつ」である。「いつまで でも十指に数えられる巨商を生み、 ばこの生産地として繁栄し、阿波藩内 て栄えてきた。特に江戸時代には葉た 「商売の町」と呼ばれるほどであった。 貞光地区は、古くから商業の町とし

みを生かした地域振興や観光情報発信 歴史と情緒あふれる二層うだつの町並 築としての風格も備えている。そんな ばれる全国的に珍しいもので、美術建 特に貞光のうだつは二層うだつと呼

「桃花遊々」ポスター、躍動するひな人形



ている。

を紹介したい。のわ)」と「つるぎの達人」の取り組みを行っている団体、「会音の和(あいね

## 取り組みの動機や内容会音の和(あいねのわ)の

にいと動きだした。 に統的な町並みや昭和レトロな情景が はの宝として活用し、女性が楽しめる はる「貞光二層うだつの町並み」を地 残る「貞光二層うだつの町並み」を地 はのは平成22年度と比較的新しい。

また、国の登録文化財である「織本屋」の文化財である「旧永井家庄屋屋敷」、る。「桃花遊々」も「月花遊々」も、町うゆう)」、秋には「月花遊々(げっかゆう神石)、秋には「月花遊々(どうかゆり」、秋には「桃花遊々(どうかゆりかん)

を催しの中心に据えて、訪れた方が二層で、訪れた方が二層では必要して、まれた方が二層では必要して、まれた方が二層では、まれた方が二層では、まれた方が二層では、まれた方が、一般では、まれた方が、一般では、

が町や古民家のいた智門では、町内外から間中は、町内外から暦の桃の節句を祝う暦の桃の節句を祝う

るところに飾り付けられる。毎回、「おひな様の運動会」「おひな様もアドベンチャー」など、トレンドを取り入れたテーマで、躍動感あふれるお雛飾りたけ花がしつらえられ、季節感溢れる空間が創りだされることも特色のひとつである。メイン会場の旧永井家庄屋屋敷で開催される和楽器の演奏会や童屋敷で開催される和楽器の演奏会や童話コンサートなどは、町並みや古民家の雰囲気とあいまって、情緒あふれるものとなっている。

りの行灯400個によるライトアップ月見にちなんだ夜の飾り付けが行われる「月を楽しむ夜のイベントである。お秋に行われる「月花遊々」は中秋の

ている。

「灯を対象にデザインコンクールも行ったイラストで作成される。集まった行かが行われる。これらの行灯は、町内のが行われる。これらの行灯は、町内のが行われる。これらの行灯は、町内の

楽しんでいる。の演奏など、中秋の名月の夜を優雅にり、ミニコンサート、三味線や大正琴り、ミニコンサート、三味線や大正琴権しは、月をお迎えする神事で始ま

信が行われている。
となっており、地域が有する文化やとなっており、地域が有する文化やいの人々が交流する場話れるなど、多くの人々が交流する場間中には町内外から約3、500人が間中には町内外から約3、500人が



「桃花遊々」ひな壇を飛び出して大運動会

# 

内容となっている。 内容となっている。

客様の意見だけではなく、会音の和のど、イベントの内容の選定は訪れるお春の「桃花遊々」秋の「月花遊々」な



「月花遊々」三味線による演奏

**6**(a)

場 旧永井家庄屋屋敷・うだつの町並み

会員自身が、自分が行きたい、聞きたい、楽しみたいと思うものを企画している。よって、スタッフ側の会音の和いる。よって、スタッフ側の会音の和いる。よって、スタッフ側の会音の和いる。よって、スタッフ側の会音の和いる。よって、スタッフ側の会音の和いる。よって、スタッフ側の会音の和いる。よって、スタッフ側の会音の和いる。ということがイベントを成功させてきた秘訣かもしれない。

るが、やはりとてもおいしい。あたたを行う班である。数回頂いたことがあいには「まかない班」がある。準備かいでもよく聞く担当であるが、会音のかでもよく聞く担当であるが、会音のが、それに携わる人たちに食事の準備が スタッフの配置や組織もユニークスタッフの配置や組織もユニーク



が広報係である。 つかまれている人も少なくないであろつかまれている人も少なくないであろかい手作りの食事に会員内でも胃袋を

自ら準備に携わる

と、自然に、見に来 しいと思うようにな る。日頃のそれぞれ のネットワークを通 がら見に来ても力強 がら見に来てよ」 がら見に来てよった

会音の和実行委員会

第15回つるぎのまちの菊の節句

は、一線を画す盛り上がり方である。果がある。行政主体でのイベントと果がある。行政主体でのイベントとべに来てよ」など、人と人のつながり

「月花遊々」男性中心の作業班の様子

# 動機や内容つるぎの達人の取り組みの

間にわたって学んだ地域住民が中心と問にわたって学んだ地域住民が中心と工層つだつの町並みの観光案内人できる観光ガイドを養成の町の案内ができる観光ガイドを養成したのが始まりだ。町主催の観光ガイドを養成がされるどの観光施設や文化財を半年うだつなどの観光施設や文化財を半年うだつなどの観光施設や文化財を半年



まかない班による昼食準備の様子

「月花遊々」ポスター、手作りの行灯が情緒ある街並みをライトアップ

という活動に発展している。 域の観光地や文化財を観光客に伝えるなって結成された。自分たちの誇る地

行っている。 全国の観光会社から、二層うだつの 全国の観光会社から、二層うだつののお客様を達人1名が担当しガイドを のお客様を達人1名が担当しガイドを のお客様を達人1名が担当しがくいと依頼 のお客様を達人1名が担当しがくいと依頼 のお客様を達人1名が担当しがくいと (対している)

によるもので、きめの細やかなガイドションを密にするために」という希望が「お客様とガイドのコミュニケーイグループ約10名というのも、達人

町主催の観光ガイド養成講座の様子

ぶりが好評だ。何気ない会話にこそ、 しんでいる。 「楽しさ」があり、達人自身も交流を楽

アー情報やプレゼント企画など、町の 報は「つるぎクラブツアー&イベン 続けていただくことができている。会 音の和主催のイベント情報、各種ツ ト」と名づけ、二層うだつの案内イベ るぎ町の応援団としてつながりを持ち 町に来て頂いた方々との交流を深める ント「ぶらぶら初心者ウォーク」や会 した。会員の方には情報を発信し、つ ため「つるぎクラブ」という会を発足 町では二層うだつをはじめ、つるぎ



観光客との会話を楽しみながら町並み案内

住民の皆さんに喜んでいただけるもの ファンになっていただいた方や、地域 1、000人である。春と秋のつるぎ 魅力を発信している。現在会員数は約 を目指し、イベントを行っている。 クラブ会報で情報発信し、つるぎ町の

## つるぎの達人の活動

ら、積極的にガイドをするようになっ うことに喜びを見いだしたりしなが れを人に伝えて共感していただくとい ちに、新たな町の魅力を知ったり、そ …」と遠慮がちな人も多かった。しか 当初は「人前で話すことなんてとても し、仲間で何度も研修を重ねていくう いという動機で集まったメンバーで、 はじめは、 町の文化や歴史を知りた

ていく仲間の存在もとても大きいよう うに盛り上がる。観光案内をするとい ねた忘年会では、旧来の知人同士のよ ち解け、年に1度その年の反省会を兼 面だという人も多かったが、今では打 うことも楽しいが、ともに楽しみやっ 講座受講当時は、メンバー同士初対

最初に作成された大まかなマニュアル じ場所を案内しても十人十色である。 達人には様々な経歴の方がおり、 同

> けされて、ひとりひとり違った魅力を さんにまた会いたいから、と再び訪ね 持っている。そしてその違いを達人同 はあるが、達人それぞれの個性で味付 てくださるお客様も少なくない。 士で楽しんでいるようだ。あのガイド

## 課題と今後の取り組み

継については頭を悩ませているとのこ れまでのよいところを引き継ぎ、 ない。今後活動を続けていくには、 代であり、若者の参加はどうしても少 的に活躍している会員の年齢は50~70 構築するか」であろう。会員内でも後 たな展開が不可欠だ。一番の課題は た、若年層の参加も見込めるような新 「世代を超えた楽しみ方の共有をどう した2つの団体の活動であるが、中心 さて、人と人とのつながりを基本と ま こ

織が地域を動かす。個がやれることの る。個の小さな行動が組織を作り、組 きる小さな行動を起こすことから始ま あっても変わらない。何かを成し遂げ 町のような過疎の小さな町であって であるのは自明のことである。つるぎ ようと思う「人」が集まり、個人でで も、東京のような大都市でも、企業で 地域活性化で最も重要なのは「人」



や魅力になる 積み重ねがやがて輪となり、地域の力

つながることを期待している。 をも呼び込み、さらなる盛り上がりに ら楽しむという地域の姿勢が、若年層 がつながれば地域が変わる。この、 好循環につながるのだ。「人」の気持ち 魅力ができれば、また「人」が集まり、 がりによる盛り上がりである。地域の によって生み出されているのは、そう いった基礎的な「人」と「人」とのつな 今、「会音の和」や「つるぎの達人」

(平成27年2月23日付第2910号) つるぎ町長 兼西 茂 つるぎの達人のうだつ案内研修会の様子

移住·定住·交流人口促進、 地域コミュ 産官学金労言等との協働

广内国際芸術祭

エンジェルロードの夜明け (天使の散歩道)

#### 土庄町 どの有人島を含めた地域を行政区域と 部に位置し、豊島、沖之島、小豊島な が海岸にまで迫っているので平地は少 は約1万4千人です。 しています。 国立公園の東部に浮かぶ小豆島の西北 目に大きい島で、山地が多く、高い山 50 小豆島の大きさは、169・86 66 土庄町は、香川県に属し、瀬戸内海 土庄町の概要 瀬戸内海では淡路島に次いで2番 面積は、74・39㎞、人口

子渓など、人々を魅了する美しい自然 そのおかげで小豆島には、寒霞渓や銚 なく、民家はそこに集中しています。 が数多くあります。

地域

きによって現れたり消えたりする「エ 界一狭い海峡「土渕海峡」、潮の満ち干 暖な瀬戸内式気候です。 海から初めて持ち込まれたオリーブの たように、四季を通じて雨が少なく温 木がわが国で唯一小豆島だけに根付い 気候は、明治41年、ヨーロッパ地中 1996年にギネスに認定された世

ンジェルロード」、昔、瀬戸内海にいた

るなど、小豆島だけで毎年100万人 かけとして島独自の文化や自然とアー か、近年は、瀬戸内国際芸術祭をきつ 伝統文化が今も大切にされているほ 歌舞伎や秋の太鼓祭り、島遍路などの 史を経て受け継がれている肥土山農村 度立ち寄っていただきたい観光スポッ に複雑でくねくねと細く伸びる道を成 海賊との攻防戦に備え、町を守るため れています。 トの融合によって新たな魅力も生まれ トがたくさんあります。また、長い歴 つである「迷路のまち」など、ぜひ (推定数) を超える観光客の方々が訪 全国に現存する数少ない迷路の

## 瀬戸内国際芸術祭の効果

2010「アートと海を巡る百日間の 冒険」』という名称で、『海の復権』を 後は、3年ごとに開催されています。 が、平成22年に初めて開催され、その 平成22年は、『瀬戸内国際芸術祭 その瀬戸内国際芸術祭についてです

島の自然や文化に溶け込んだ現代アー を呼びました。 イルが都会の若者を中心に大きな反響 トを体感するという新しい観光のスタ と豊島が会場となりました。 美しい瀬戸内海を船で巡りながら、

ナルイベントを実施しました。



迷路のまち

きっかけとなりました。 ることの楽しさや大切さを再認識する ポーターとの交流は、人と人がつなが また、島民と作家、ボランティアサ

の特産物や伝統芸能を活かしたオリジ ジェクト」を展開し、 的表現)」や「迷路のまち空き家プロ ション(展示空間全体を使った3次元 小豆島と豊島が会場となりました。 に開催され、土庄町では、前回同様、 108日間、香川県内の12の島を中心 るよう春・夏・秋の3会期に分け、計 も楽しみながら島々を巡ることができ 2013「アートと島を巡る瀬戸内海 復権』をテーマに、季節の移り変わり の四季」』という名称で、同じく『海の 小豆島では新たに「インスタレー 平成25年は、『瀬戸内国際芸術祭 会期中には地元

中心に開催され、土庄町では、

、小豆島

の105日間、香川県内の7つの島を テーマに、7月19日から10月31日まで

> ら注目を浴びました。 まれた特徴を活かし「食」と「アート」 をテーマにした現代アートが国内外か また、豊島では、海と山の自然に恵

財団法人福武財団と町が協働で取り組 出しています。特に豊島では、最も人 成度の高いアートもさることながら その景観維持の活動を地域住民と公益 よって、唐櫃地区の棚田が再生され、 気のある豊島美術館ができたことに アートが関わることによって住民、 かし、島での生活、歴史に焦点を当て、 にあります。そういった島の民俗を活 変わりや島々の歴史・資源・風習など なおもてなし、瀬戸内海の四季の移り 海を渡る楽しさ、島々の住民の心温か 国の著名作家やプロジェクトによる完 に高齢者の元気を再生する機会を作り 瀬戸内国際芸術祭の魅力は、世界各 特

豊島棚田の収穫祭



瀬戸内国際芸術祭 2013 迷路のまち空き家プロジェクト

この芸術祭を契機に飲食店がオープン に大きく寄与しています。ほかにも、 穫祭』が開催されるなど、地域活性化 表れています。 と、さまざまな方向へその波及効果が したり、新たな特産品が販売されたり んでおり、毎年秋には『豊島棚田の収

るのが移住者の増加です。瀬戸内国際 芸術祭で来島された方が、土地や地域 定住という行動にもつながっています。 う興味・関心に変化し、最終的に移住→ いう興味・関心から島に住みたいとい 住民の魅力に惹かれ、島を訪れたいと 波及効果のひとつとして、挙げられ

#### 移住推進施策

は、3人に1人が65歳以上の高齢者 その移住についてですが、土庄町



豊島唐櫃 (からと) 地区の棚田

少子高齢化が顕著であります。 で、高齢者を支える若い世代を中心に ?材が不足しているなど、人口減少 土庄町では若い世代の人口を確保す

となっています。 ターンを含めると140組193名) 379件、移住者86組122名(U 度の移住実績としては、移住相談件数 取り組み始めました。なお、平成27年 目的として、平成19年から移住施策に 支えるとともに、出産・育児を通して ることで、これからの超高齢化社会を 人口増加や地域の活性化を図ることを

で新たな可能性が生まれ、その結果と き、それが地元とうまく融合すること いう土地・人の魅力に惹かれ、 になっていただける方です。土庄町と 域の中に溶け込み、地域の新しい人材 土庄町が求める「移住者」とは、 外からの視点を持ち込んでいただ 島に住 地

> アー」、「土庄町空き家バンク制度」、 らし体験の家」、「島ぐらしガイドツ 主な移住促進施策として「土庄町島ぐ のがいいのではないかということで、 に知っていただいて、納得したうえで くためには、やはり、町のことを事前 がお互いWin-Winの関係を築いてい も取り除き、移住者と地元(土庄町) そういった問題 (ギャップ)を少しで がりません。「住んでみたけれども想 の事業を行っています。 決断してもらい、行動に移してもらう 互いに何のメリットも生まれません。 像していたものとは違った。」では、お は、移住はできますが、定住にはつな んとかなる」といった曖昧な考えで から引っ越ししたい」「移住すればな んとなく移住したい」「どこでもいい めるのは、移住者自身であるため、「な ばと考えています。移住を最終的に決 「土庄町空き家リフォーム支援事業

#### 百聞は 土圧町島ぐらし体験の家 一験にしかず

住居です。 ていただく、いわば、お試し島暮らし りとしたい!」とお思いの方に利用し と詳しく知りたい!」「移住の足がか 滞在施設であり、「移住先としてもっ を希望される方を対象とした移住交流 「土庄町島ぐらし体験の家」は、移住

◆建築年/平成4年築

して、地域の活性化につながっていけ

造/鉄骨コンクリー

数/2戸

積/64・83㎡ (1戸あたり)

式水洗トイレ、風呂、駐車場有

◆その他/食事や食品、町指定ゴミ

て(当該施設は3階にあり)

◆タイプ (1戸あたり) / 3DK (6 畳和室×3部屋、居間×1部屋)、洋

▼施設内には、テレビ・洗濯機・コタ ツ・布団・エアコン・冷蔵庫・オーブ ンレンジ・炊飯器及び食器等を用意。

▼使用可能期間/最短1週間~最長 ▼施設使用料/1日2、000円 3ヶ月※使用開始及び退去日は平日

【土庄町島ぐらし体験の家施設概要】

ト造3階建

己負担。



島ぐらし体験の家

島ぐらし体験の家(間取り)

階段 洗面 脱衣

生活に欠かせない日用品などは、 袋、洗剤、トイレットペーパー等の É

体的に移住を考える大変貴重な経験に 近に感じることができたとか、より具 用後のアンケートにおいても、この施設 85・5%)、施設使用者33組79名、うち 方に大変ご好評をいただいております。 なったなど、小豆島に移住を考えている を利用したことで島の暮らしをより身 移住者4組10名となっており、施設使 わせて施設稼働日数599日(稼働率 家の使用実績につきましては、2戸あ 平成27年度の土庄町島ぐらし体験の

#### 移住に向き合う 島ぐらしガイドツアー

日程 区分

ブラン

内容

◆主なツアースケジュール

を企画・実施しています。 協議会が平成19年から行っており、 定所などで構成する小豆島移住・交流 自治会代表者、宅建協会、公共職業安 の2町(土庄町及び小豆島町)と各町 試し移住体験として短期間でのツァ 「島ぐらしガイドツアー」は、 . 小豆島

と加 たが、 X え 光的な要素が強いメニューもあり 択してもらうツアーであり、中には 以前は、 参加者のニーズをより的確 参加者に各メニューから

,	カア 行 に に まツ 丨 う 参 捉 し	は 観 選	ア、父業各一お流安町
2日目		1日目	
午後	午前	午後	午前
自由行動	交流会を流会	見学の物件	等) 隊、移住協力 こし協力 にでの説が はずかに のいての説に を がいた。
※希望者に対し、	を座談会形式) な座談会形式) ちへの移住につい 島への移住につい 島への移住につい はさっくばらん を選出の方が経営	者紹介の物件見学 島町)の空き家バ島町(土庄町、小豆	クによる就労相談 別職、ハローワー はる空き家の活用 いは一ワー が最に が最に が見に が見に が見に が見に が見に が見に が見に が見

## ◆参加者からの主な意見

でも聞くことができて参考になりまし 聞けて良かった」・「ざっくばらんに何 ことができました」 た」・「すごく充実した2日間を過ごす 「実際に住んでいる方の正直な話が

#### 空き家活用 土庄町空き家バンク制度

が、移住に関する相談で最も多い問い ワードとして「居・職・住」があります 移住について、最近よく使われるキ

島ぐらしガイドツアー

◆開催期間/12月19日(土)~20日(日) 【平成27年度島ぐらしガイドツアー概要】 合わせが住まい(家)についてです。

を依頼する方法をとっています。 的に契約を結ぶ際には宅建業者に仲介 は、当事者間で行っていただき、最終 者に登録していただき、土庄町への移 内で賃貸・売買ができる空き家を所有 を活用した移住も促進しています。町 バンク制度」を設けて、 住希望者に情報を提供しています。な 土庄町においては、「土庄町空き家 物件所有者と移住希望者の交渉 町内の空き家

## ◆空き家バンク制度のしくみ

たり20万円を上限)を交付しています。 なっています。また、移住促進事業交付 15~20件前後の登録、約10組が空き家 住者に対し1人当たり5万円(世帯当 金として、土庄町空き家バンクに登録 バンク登録物件で移住している状況と している物件を取得、又は賃借した移 空き家バンクの実績としては、毎年



「太陽の贈り物」チェ ・ジョンファ

#### おわりに

という循環型交流施策を進めていきた 活気や地元の魅力の再発見などの地域 要があります。そして、その交流促進 光・移住・定住という行動につながる 土庄町に対する興味・関心を促し、 いく必要があると思っています。その 資源として、交流人口の拡大を図って 過性のものとせず、継続性のある町の 客層が多様になっている中、これを ます。瀬戸内国際芸術祭を契機に観光 観光産業が町経済の原動力となってい 活性化となって、さらに新たなものが という波及効果によって、地域住民の ような取り組みを今後も行っていく必 ためにも一人でも多くの島外の人々に 土庄町は、 さらに人々が土庄町を訪れる 商業の町であり、 中でも 観

(平成27年2月2日付第2907号) 土庄町長 三枝 いと思っています。



